ダイキン加湿空気清浄機

床置形

機種名

MCK75L-W
MCK75L-T

うるおい光クリエール

取扱説明書

はじめに

特長 2
各部の名前 3
安全上のご注意 4
運転前の準備 6

運転する

前面表示ランプの働き 11
操作パネルの働き 12
空気清浄運転したいとき 14
加湿＋空気清浄運転したいとき 15

お手入れ

お手入れ早見表 16
各部の取外し・取付け 18
ユニット1・ユニット2のお手入れ 20
各部のお手入れ 22
空清フィルターの交換 23
加湿フィルターと加湿トレーのお手入れ 24

その他の機能

ホコリセンサーの感度設定 26
ストリーマの出力設定／お知らせ音を消す 27

困ったとき

表示ランプがこんなときは 28
よくあるご質問 29
故障かな？と思ったら 30
さくいん 34
保証とアフターサービス／仕様 35
お客様ご相談窓口／別売品 .... 裏表紙

- このたびはダイキン加湿空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4～5ページ）を必ずお読みください。**
  お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

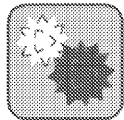
ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のため、WEB上でアンケートを実施しています。
https://www.cs.daikinaircon.com/

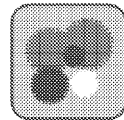
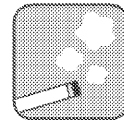
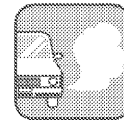
特長

「ストリーマ」とは…

プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」によって酸化分解力の強い高速電子を空気清浄機内に生成させ、ウイルスやニオイをすばやく抑制・除去する機能です。
（高速電子は、本体内で発生・吸着処理しますので安全です）

「ストリーマ」によって作られた高速電子で、花粉やダニのふん・死がいなどのアレル物質、ウイルス、カビ菌を抑制・除去することが試験機関により実証されています。

抑制・除去できるもの

※1 アレル物質

※2 ウイルス

※3 カビ菌

※4 ニオイ

※5 有害化学物質

（捕獲したものに対して効果を発揮します）

※1　試験機関：(財)日本食品分析センター
試験方法：アレル物質にストリーマを照射。ELISA法
試験結果：99.6％以上抑制

※2　試験機関：(財)北里環境科学センター
試験方法：1 m³BOX内にてウイルス除去率を測定
試験結果：99.9％抑制

※3　試験機関：(財)日本食品分析センター
試験方法：フィルターに捕獲したカビ菌にストリーマを照射
試験結果：99.9％以上抑制

※4　試験機関：暮らしの科学研究所株式会社
試験方法：0.2m³BOXチャンバー内の初期性能
試験結果：１年耐久にて脱臭性能平均70％を維持

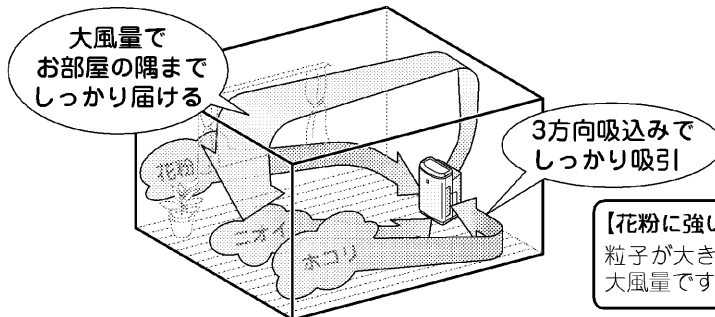
※5　試験機関：山形大学
試験方法：フィルターに捕獲したDEP(ディーゼル排気粒子)にストリーマを照射
試験結果：ナノ構造が消滅し、アレルギー症状抑制に関与していると推定

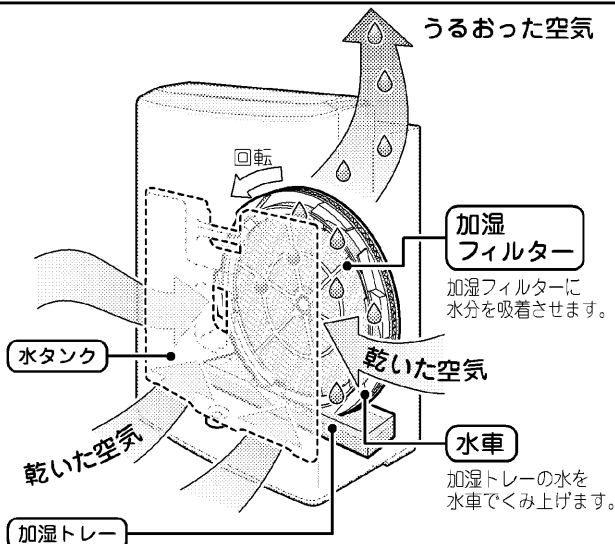
運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。
また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。
ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

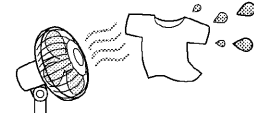
ストリーマ放電の音が気になる場合やオゾンのニオイが気になる場合 ▶27ページ

空気清浄について

大風量集塵で、ホコリや花粉などをパワフル吸引

● 清浄能力は風量が強くなるほど高くなります。

【花粉に強い】
粒子が大きく、すぐに落下してしまう花粉も、大風量ですばやくキャッチします。

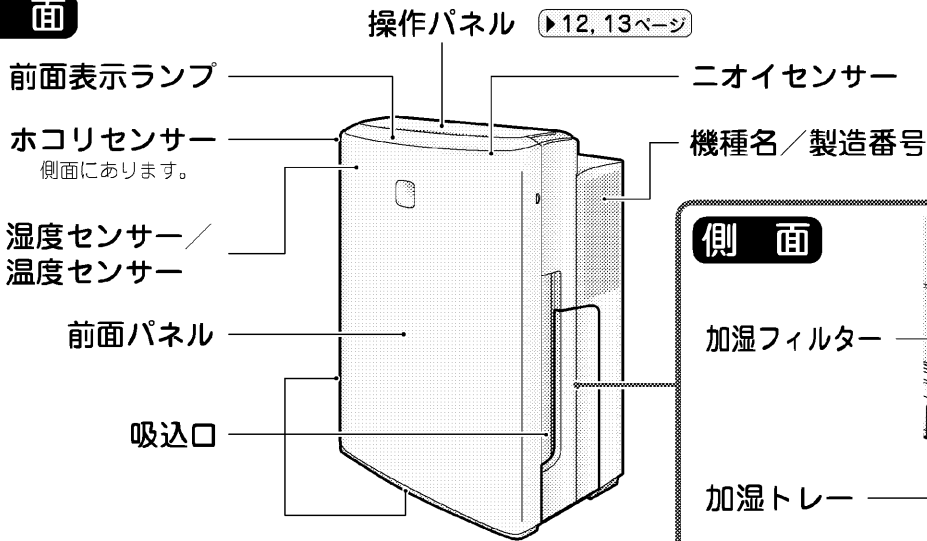
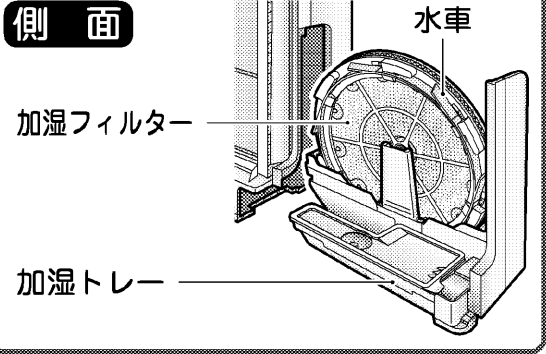
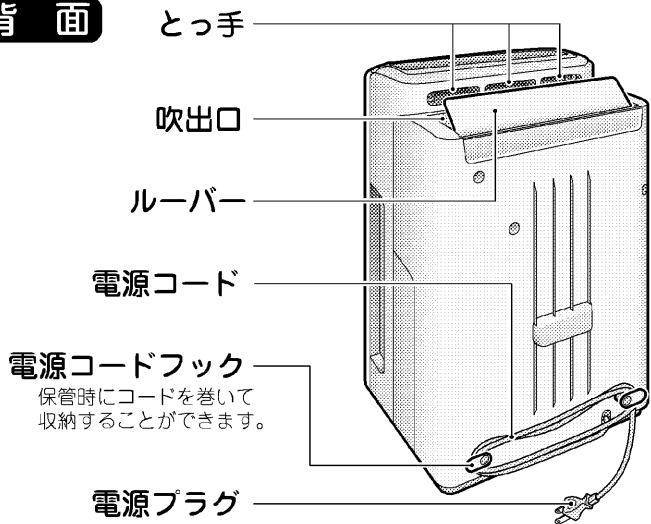
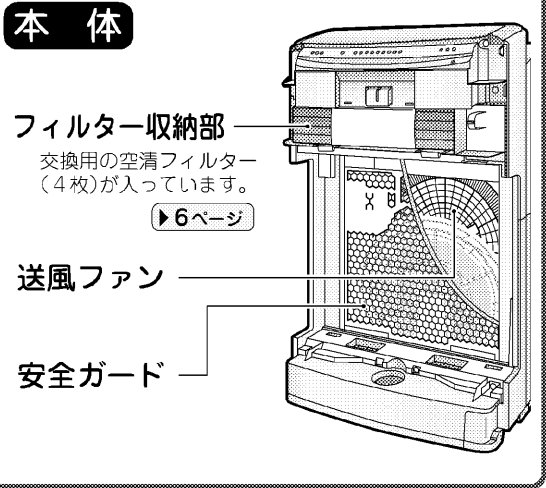
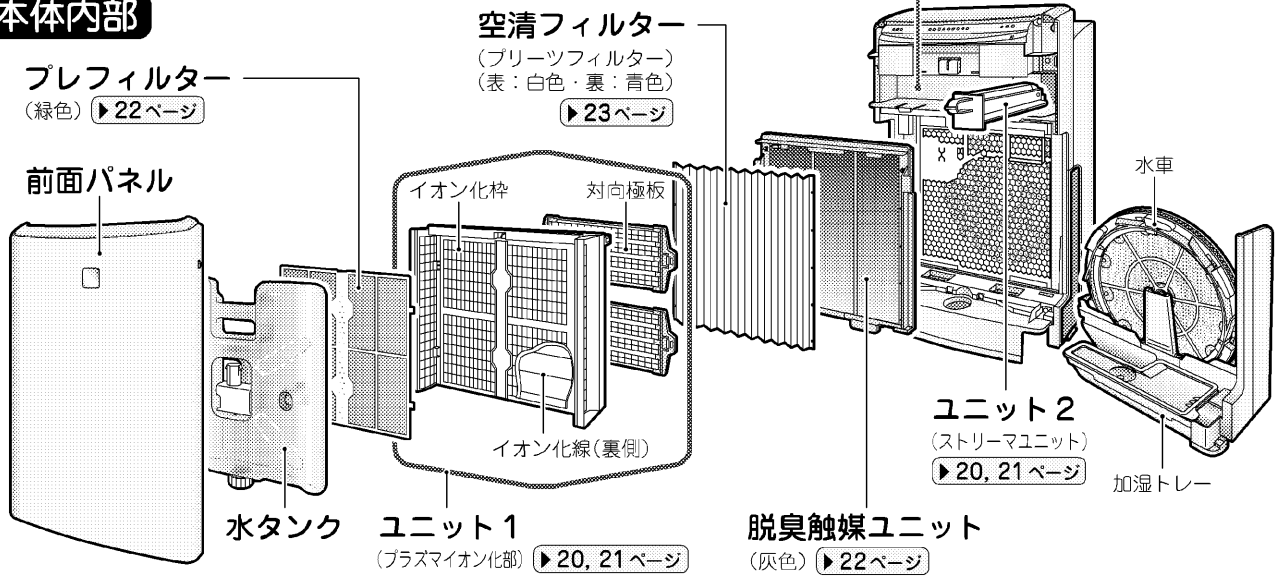
加湿のしくみ

気化方式採用

［気化方式］とは、送風により、水が気化(加湿)する方式です。

●湯気(蒸気)や霧は見えません。
●風量が強くなるほど加湿能力が高くなります。

【水車給水方式】
必要なときだけ水車で水をくみ上げる独自方式の採用で、加湿フィルターが水につからずカビの発生を抑え、いつも清潔です。

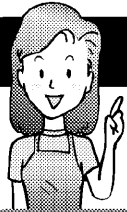
●運転中は、水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。

各部の名前

前　面
操作パネル ▶12, 13ページ
前面表示ランプ
ニオイセンサー
ホコリセンサー
側面にあります。
機種名／製造番号
湿度センサー／
温度センサー
前面パネル
吸込口
側　面
水車
加湿フィルター
加湿トレー
背　面
とっ手
吹出口
ルーバー
電源コード
電源コードフック
保管時にコードを巻いて
収納することができます。
電源プラグ
本　体
フィルター収納部
交換用の空清フィルター
（4枚）が入っています。
▶6ページ
送風ファン
安全ガード
本体内部
空清フィルター
（プリーツフィルター）
（表：白色・裏：青色）
▶23ページ
プレフィルター
（緑色）▶22ページ
前面パネル
イオン化枠
対向極板
水車
イオン化線（裏側）
ユニット2
（ストリーマユニット）
▶20, 21ページ
加湿トレー
水タンク
ユニット1
（プラズマイオン化部）▶20, 21ページ
脱臭触媒ユニット
（灰色）▶22ページ

必ずお守りください 安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示･図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

⚠ 警告

電源プラグやコードは

禁止

■運転中にプラグを抜かない。
（発熱による火災や感電の原因）

■ぬれた手で抜き差ししない。
（感電の原因）

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外で使わない。
（たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因）

■電源コードを持って抜かない。
（断線による発熱や発火の原因）

■破損するようなことはしない。
●傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っぱる、ねじる、束ねる、重いものを載せるなど。
修理はお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
（傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因）

必ず実施

■電源プラグは根元まで差し込む。
●傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使わない。
（差し込みが不完全な場合、感電やショート、発熱による火災の原因）

■電源プラグのホコリなどは定期的に取る。
●電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
●長期間使わないときは、電源プラグを抜く。
（ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると火災の原因）

■お手入れや点検、移動時には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

こんな場所では使用しない

禁止

●油分が浮遊する場所。
（ひび割れによるけがの原因）
●油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所。
●腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
（引火や本体への吸引による発火や発煙の原因）
●浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
（漏電による火災や感電の原因）
●幼児の手の届くところ。
（感電やけがの原因）
●床が不安定なところ。
（転倒すると水がこぼれて家財などをぬらしたり、火災や感電の原因）

ご使用時は

禁止

■塩素系や酸性の洗剤は使わない。
（洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害す原因）

■火のついたタバコや線香などを近づけない。
（発火の原因）

■お客様自身で分解や改造、修理はしない。
（火災や感電、けがの原因）
修理はお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（感電や故障などの原因）

■吹出口や本体に水をかけない。
（火災や感電の原因）

■可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。ベンジンやシンナーで本体をふかない。
（感電や引火、ひび割れの原因）

異常･故障時には直ちに使用を中止する

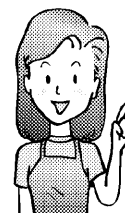
必ず実施

異常･故障例
●パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない場合がある。
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●運転中に異常な音や振動がする。
●本体ケースが変形していたり異常に熱い。
●こげ臭いニオイがする。
（異常のまま運転を続けると、故障や感電、発煙、火災などの原因）

お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で
区分して説明しています。

	「してはいけないこと」を表しています。
	「しなければならないこと」を表しています。

漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために
お守りください。

⚠注意

ご使用時は

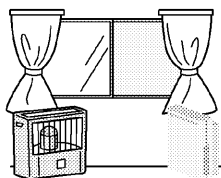
禁止

■水タンクの水を飲料用に使用しない。また、動植物にも与えない。
（体調不良や悪影響を及ぼす原因）

■化粧品などの微粉体を本体の近くで使用しない。
（感電や故障の原因）

■発煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない。
●殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転する。
（蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害すおそれ）

必ず実施

■燃焼器具と一緒に使うときはこまめに換気をする。
本製品を運転しても、換気の代わりにはなりません。
（一酸化炭素中毒の原因）
本製品では一酸化炭素を除去することはできません。

■移動するときは運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。
（水が漏れて家財などをぬらしたり、感電や漏電の原因）

■ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。
（感電や発火の原因）

■加湿するときは常に水タンクや水車、加湿トレー、加湿フィルターを清潔にする。
●水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換える。
●加湿トレーの残水は毎日捨てる。
●本体内部（加湿トレー、水車、加湿フィルター）は、定期的にお手入れする。
（汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖すると、体質によりまれに健康を害す原因）
体調に異常があったときは、医師にご相談ください。

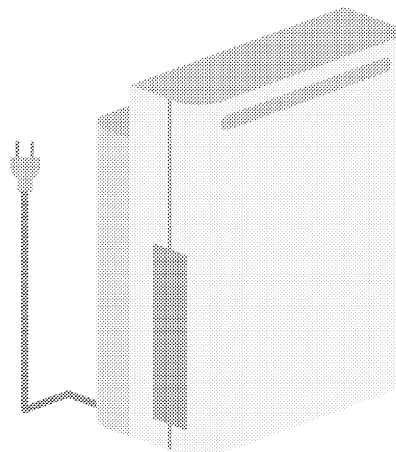
CKD001

本体は

禁止

■吸込口や吹出口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。
（空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因）

■本体の上に乗らない、よりかからない。
（落下や転倒などによるけがの原因）

■本体を倒してフィルター類を外さない。
（水がこぼれて感電や故障の原因）

〈使用上のお願い〉

■美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使用しない。
（保存品の品質低下の原因）

■加湿し過ぎない。
（室内の結露やカビが発生する原因）

■凍結に注意する。
（故障の原因）
凍結のおそれがあるときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

■使わないときは水を捨てる。
（汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因）
使用しないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

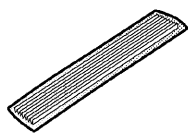
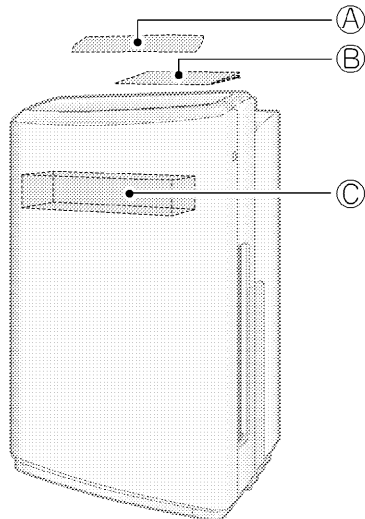
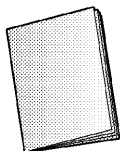
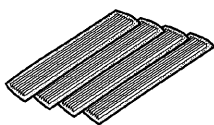
ストリーマ放電および電気集塵について

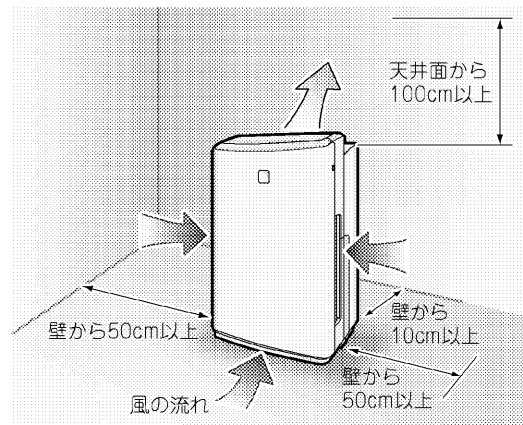
微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

タバコの有害物質（一酸化炭素など）は、除去できません

運転前の準備

1 付属品の確認

すべて揃っていることを確認します。

Ⓐ 空清フィルター…１枚
（プリーツフィルター）
<初回取付用>
（緩衝材の中）

Ⓑ 取扱説明書…１部
（梱包箱の中）

Ⓒ 空清フィルター…４枚
（プリーツフィルター）
<交換用>
（本体のフィルター収納部）

2 設置する

お知らせ

- 汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、上記の設置寸法をお守りいただいても、製品周囲の壁が汚れる場合があります。その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。

上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 安定した場所に置いてください。安定しない場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を２m以上離してください。
  コードレス電話、電波時計についても同様です。

こんな場所では使用しないでください。

■ **壁、家具、カーテンなどに風が直接あたるところ**
（シミが付いたり、変形の原因）

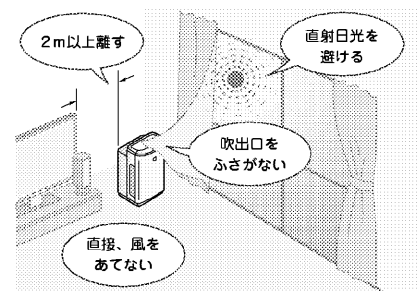
■ **毛足の長いじゅうたんやふとんの上**
本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。

■ **直射日光のあたるところ**
（変色の原因）

■ **窓際などの外気の影響を受けやすいところやエアコンなどの風が直接あたるところ**
お部屋の湿度が正しく表示できなくなります。

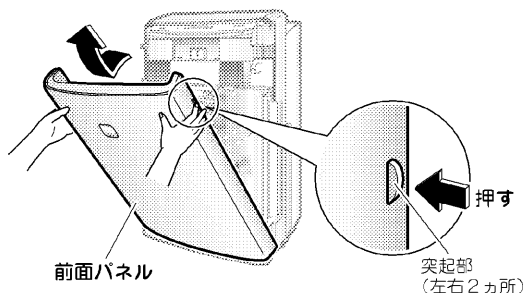
■ **燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたるところ**
（お部屋の湿度が正しく表示できなくなったり、変形の原因）

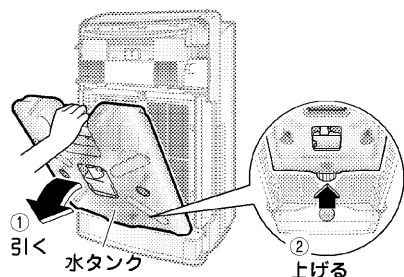
■ **病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、薬品を扱うところ**
（空気中に揮発した薬品や溶剤により機械が劣化し、水が漏れて家財などをぬらす原因）

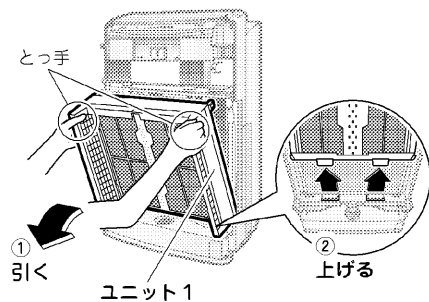
■ **電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ**
正常に作動しない場合があります。

必ず各部品を取り付けた状態で運転してください。
取り付けないで運転すると故障の原因になります。

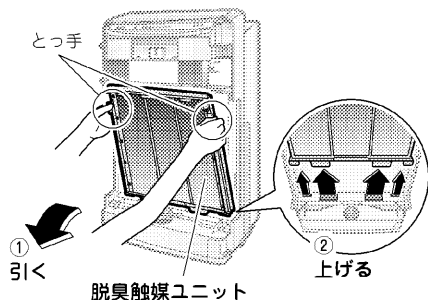
3 空清フィルター（プリーツフィルター）の取付け

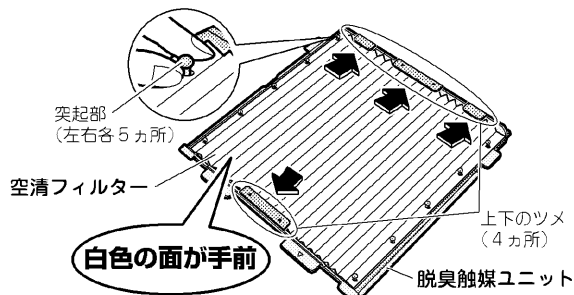
1 前面パネルを外す。

● 突起部（左右２ヵ所）を押して、手前に引き上げ、取り外す。

2 水タンクを外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

3 ユニット1を外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

4 脱臭触媒ユニットを外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

5 空清フィルターを取り付ける。

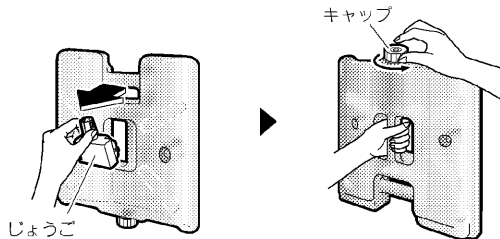
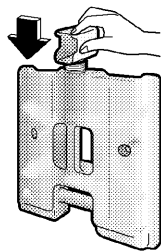
① 空清フィルターの左右の穴（各５ヵ所）を脱臭触媒ユニットの左右にある突起部（各５ヵ所）に引っかける。
② 空清フィルターを脱臭触媒ユニットの上下のツメ（４ヵ所）の下に差し込む。

● 空清フィルターをまちがって取り付けると、性能が低下します。

別売品のバイオ抗体フィルターを取り付ける場合は、「バイオ抗体フィルター（別売品）の取付け」を参照してください。▶10ページ

運転前の準備

4 水タンクの準備をする

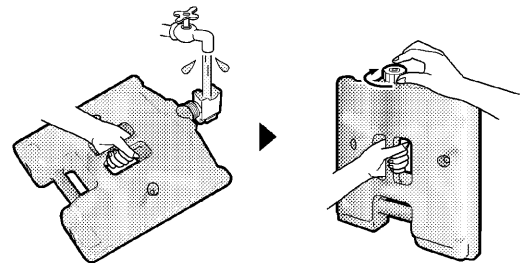
水タンクが空の状態、または水タンクを取り付けていない状態でも空気清浄運転はできます。

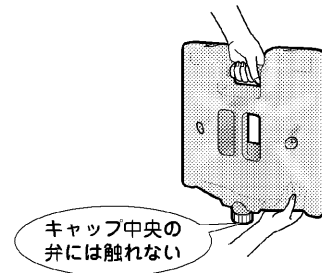
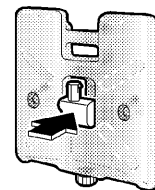
1 じょうごを外して、水タンクのキャップを開ける。

2 給水口にじょうごを取り付ける。

- じょうごを取り付けなくても給水はできます。
  じょうごは、水タンクを立てた状態で給水できない場合などにご使用ください。

3 水タンクに水を入れてキャップを閉める。

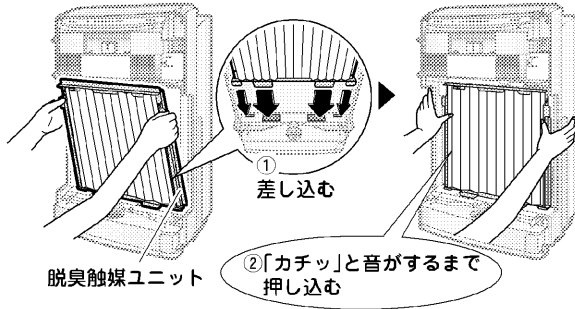
⚠ 注意

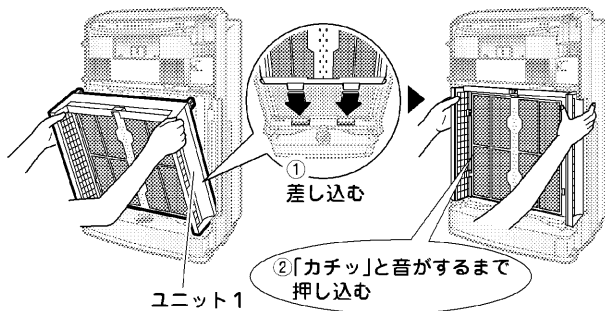
以下のような水は、水タンクに入れないでください。
- 温水(40℃以上)、アロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など。
  本体の変形や故障の原因になるおそれがあります。
- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など。
  カビや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります。

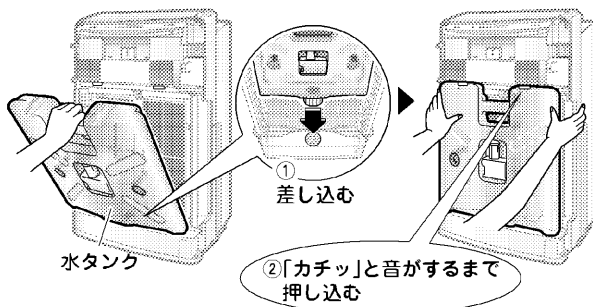
- まわりが水でぬれてもよい場所で作業してください。
- **水タンクに少量の水を入れ、振り洗いしてから水を入れてください。**
  お手入れ方法は ▶22ページ

水タンクのキャップは確実に閉めてください。
水漏れの原因となる場合があります。

- 水の入った水タンクを運ぶときは、水タンクのとっ手をしっかり持ってください。
- キャップ中央部の弁には触れないでください。
  水タンクの水がこぼれます。

4 水タンクにじょうごを取り付ける。

5 各部を取り付ける

1 脱臭触媒ユニットを取り付ける。

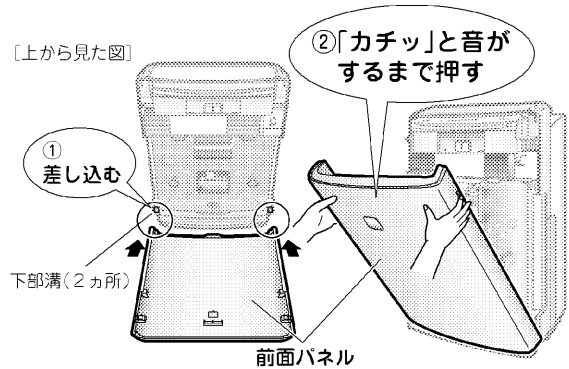
- とっ手を持ち、本体下部の溝（４ヵ所）に脱臭触媒ユニットの突起部を差し込んで、本体へ押し込む。

2 ユニット1を取り付ける。

- とっ手を持ち、本体下部の溝（２ヵ所）にユニット１の突起部を差し込んで、本体へ押し込む。

3 水タンクを取り付ける。

- とっ手を持ち、本体下部の穴に水タンクを差し込んで、本体へ押し込む。

⚠ 注意

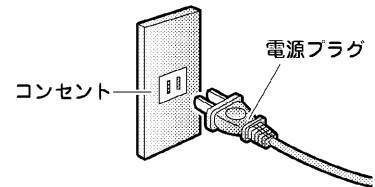
加湿トレーに残水がある場合は、残水を捨ててから水タンクを取り付けてください
（残水があると、ニオイや汚れの原因）
ニオイや汚れがある場合 ▶24, 25ページ

4 前面パネルを取り付ける。

- 本体下部の溝にパネル下部のツメ（２ヵ所）を差し込んでパネルを閉じる。

前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。 ▶16ページ

お願い

- 必ず各部品を取り付けた状態で運転してください。
取り付けないで運転すると故障の原因になります。

6 電源プラグをコンセントに差し込む

- ニオイセンサーの感度基準は、電源プラグを差し込んでから最初の１分間で決定します。
お部屋に強いニオイがない状態で電源プラグを差し込んでください。

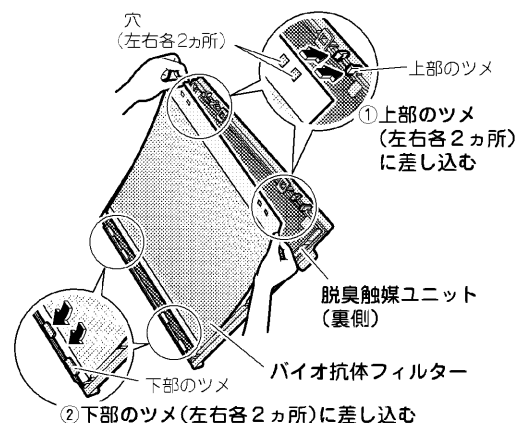
運転前の準備

バイオ抗体フィルター（別売品）の取付け

バイオ抗体フィルターはウイルスの除去スピードを速める専用フィルターです。
空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい冬季などにお使いください。

1 前面パネル、水タンク、ユニット1、脱臭触媒ユニットを外す。 ▶7ページ

2 脱臭触媒ユニット（裏側）にバイオ抗体フィルターを取り付ける。

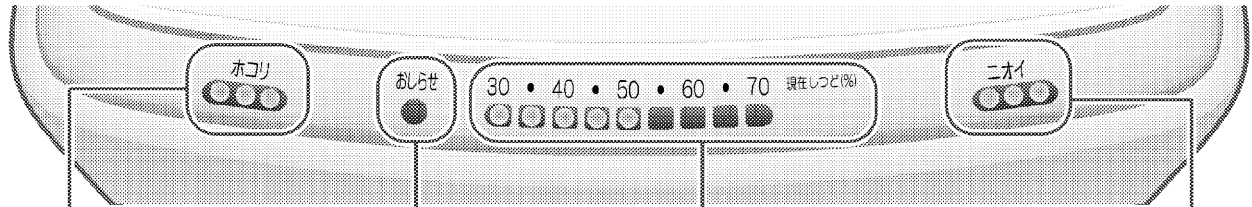
詳しくは、バイオ抗体フィルターに記載の説明をご覧ください。

お知らせ

- バイオ抗体フィルターは別売品のため、付属されていません。
  ご入用の際は別途お買い求めください。▶裏表紙
- バイオ抗体フィルターを取り付けなくても、空気清浄機の機能に支障はありません。
- ご使用済みのバイオ抗体フィルターは不燃物ゴミとして処分してください。
  詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

前面表示ランプの働き

前面表示ランプ

お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なることがあります。

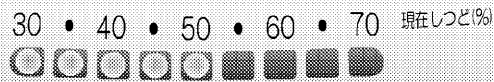
- 同じ室内でも、空気の流れにより、温度・湿度にムラが生じるためです。
  湿度表示はめやすとしてお使いください。

おしらせランプ

交換／お手入れ時期を点灯でお知らせします。操作パネルのお手入れ箇所を確認してください。
（空清フィルター交換ランプ、「ユニット１・２」洗浄ランプ、給水ランプのいずれかが点灯・点滅しています。）▶16ページ

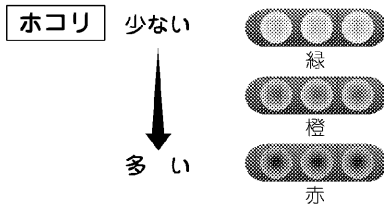
現在しつどランプ（めやす）

室内の湿度を検知してお知らせします。
30%～70%の範囲で10%刻みで表示します。
（空気清浄のみの運転時も表示します。）
30%未満の場合は30のランプが点灯します。

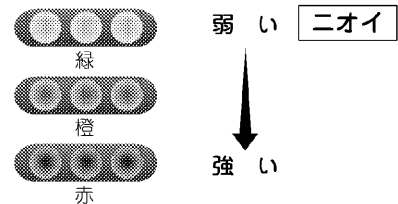
■ 湿度表示例……室内の湿度が50%の場合

30 • 40 • 50 • 60 • 70 現在しつど(%)

30～50のランプが点灯します。

空気の汚れ具合やニオイの変化を感知して、緑・橙・赤の３色の点灯で汚れやニオイのレベルをお知らせします。

- 緑表示の場合は、空気がきれいな状態です。

〈ホコリセンサーランプ〉

■ **次の場合、最初の７秒間は空気の汚れに関係なく緑色に点灯します。**
① 前面パネルを取り付けた直後の運転
② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ホコリセンサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。▶26ページ

〈ニオイセンサーランプ〉

■ **次の場合、最初の１分間は緑色に点灯し、この状態をニオイセンサーの感度の基準値とします。**
① 前面パネルを取り付けた直後の運転
② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

■ アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

■ ニオイの感じ方には個人差がありますので、表示が緑に戻ってもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量手動運転に切り換え、風量を強くして運転してください。

センサーの種類と性質

ホコリセンサー	感知します	タバコ煙、花粉、ダニ、ハウスダスト、ペットの毛、ディーゼル粉
	感知することがあります	湯気、油煙
ニオイセンサー	感知します	タバコ臭、料理臭、ペット・トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール
	感知することがあります	急激な温度・湿度の変化、一酸化炭素などの無臭ガス、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

操作パネルの働き

操作パネル

○ 給水　就寝時などにお知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消したいときは ▶27ページ

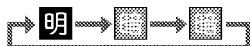
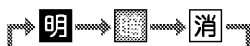
給水ランプ

- 加湿運転中に水タンクが空になると「ピーッピーッピーッ」という音が鳴りランプが点灯し、加湿運転 を停止します。
  （加湿ランプを点灯したまま空気清浄運転を継続します。）
- 加湿運転を再開するには、水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けて、（運転入/切）を押してください。 ▶8ページ

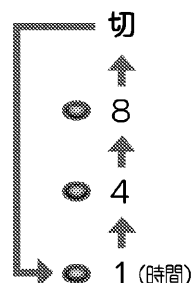
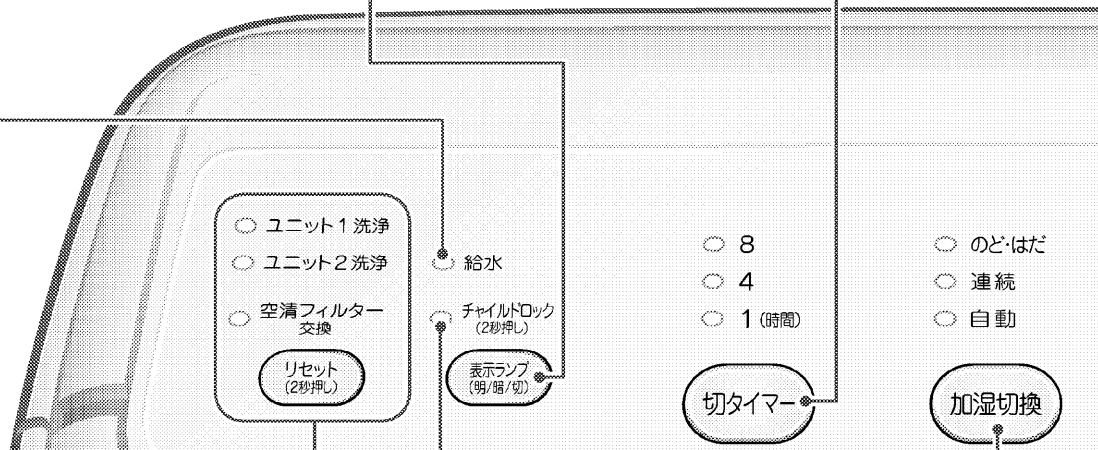
表示ランプボタン

就寝時などランプの明るさが気になるときにお使いください。

押すごとに操作パネルのランプと前面表示ランプの明るさを、同時に切り換えます。

<操作パネルのランプ>

<前面表示ランプ> ▶11ページ

- 完全に消灯するのは、<前面表示ランプ>のみです。（おしらせランプは除きます。）

切タイマーボタン

押すごとに設定時間が切り換わります。

- タイマー設定表示部に残り時間のランプが点灯します。
- タイマー運転中も設定時間を変更することができます。

○ ユニット1洗浄
○ ユニット2洗浄
○ 空清フィルター交換
リセット（2秒押し）

「ユニット1・2」洗浄ランプ

- 「ユニット1」→プラズマイオン化部の洗浄時期を、「ユニット2」→ストリーマユニットの洗浄時期を、点灯でお知らせします。 ▶20, 21ページ

空清フィルター交換ランプ

- 空清フィルター（プリーツフィルター）の交換時期がくると点灯し、さらに時間がたつと点滅してお知らせします。 ▶23ページ

交換後は、（リセット（2秒押し））を約2秒間押してください。
（「ピッピッ」という音が鳴りランプが消灯します。）

○ チャイルドロック（2秒押し）
表示ランプ（明/暗/切）

チャイルドロック

（表示ランプ（明/暗/切））を約2秒間押すと設定できます。
（取り消したいときも同じです。）
設定中は本体の操作を制限し、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

チャイルドロックランプ

- チャイルドロック設定中に点灯します。
  点灯中は、他のボタンを押しても「ピッピッピッ」という音が鳴り操作を受け付けません。

お知らせ

- チャイルドロック設定中に前面パネルを外すと、安全のため運転が停止し、チャイルドロックは取り消されます。

ecoボタン

押すと省エネ運転モードに切り換わり、もう一度押すと通常運転に戻ります。

- eco運転ランプと風量ランプ「自動」が点灯します。
- 加湿切換で「のど・はだ」を選択している場合は、設定できません。
「自動」「連続」に設定してからご使用ください。
- 空気の汚れ具合と湿度状態(※)に応じて「しずか」「弱」運転のみを自動的に調節します。
※加湿運転時の場合
- 「しずか」「弱」運転のみのため、空気清浄、加湿能力も低下します。
- 就寝中などに使用すると便利です。

お知らせ

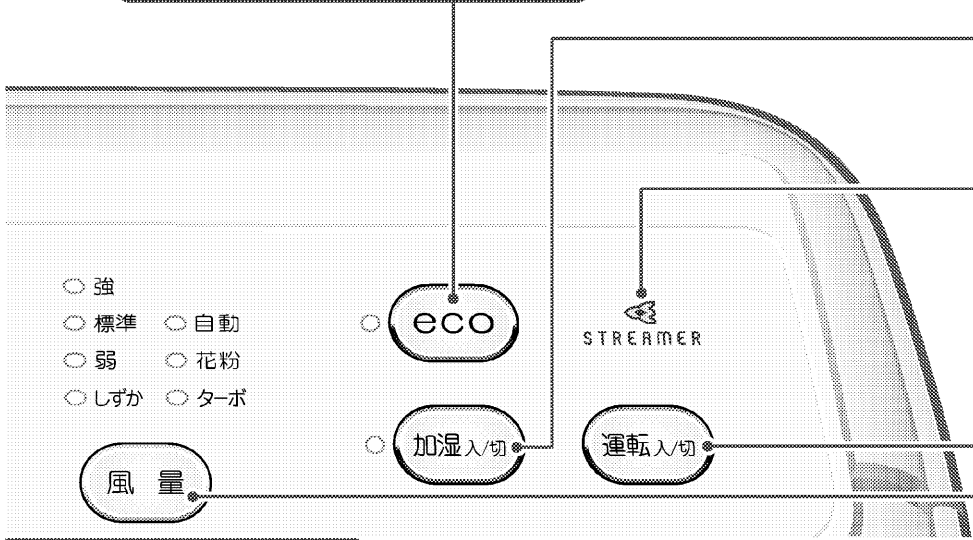
- 運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■ 運転中に誤作動したとき

運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

加湿入／切ボタン

押すごとに加湿運転の入／切が切り換わります。

- 加湿「入」設定中にランプが点灯します。
- 加湿運転時も、空気清浄運転を行います。
(加湿の単独運転はできません。)

STREAMER

ストリーマランプ

ストリーマを出力する運転のときに点灯します。

▶27ページ

運転入／切ボタン

押すと運転、もう一度押すと停止します。

加湿切換ボタン

加湿運転時のモードを選択できます。

▶15ページ

のど·はだ
↑
連続
↑
自動
(自動 → のど·はだ に戻る)

- 加湿「切」のときは加湿切換はできません。
- 加湿切換で「自動」を選択した場合、湿度50%をめやすに自動で運転を行います。
- 加湿切換で「連続」を選択した場合、現在湿度に関係なく、連続して加湿運転を行います。

風量設定ボタン

お好みの風量を選択できます。 ▶14ページ

花粉
↑
ターボ
↑
強
↑
標準
↑
弱
↑
しずか
↑
自動
(自動 → 花粉 に戻る)

〔花粉運転〕
5分ごとに風量が切り換わり、ゆるやかな気流をおこして、花粉が床に落ちる前にキャッチしやすくします。

〔ターボ運転〕
大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。

〔しずか運転〕
微風運転となります。
就寝中などの使用をおすすめします。

〔自動運転〕
空気の汚れ具合と湿度状態に応じて、自動的に風量を調節します。

- 加湿切換で「のど・はだ」を選択した場合、風量は「自動」になります。

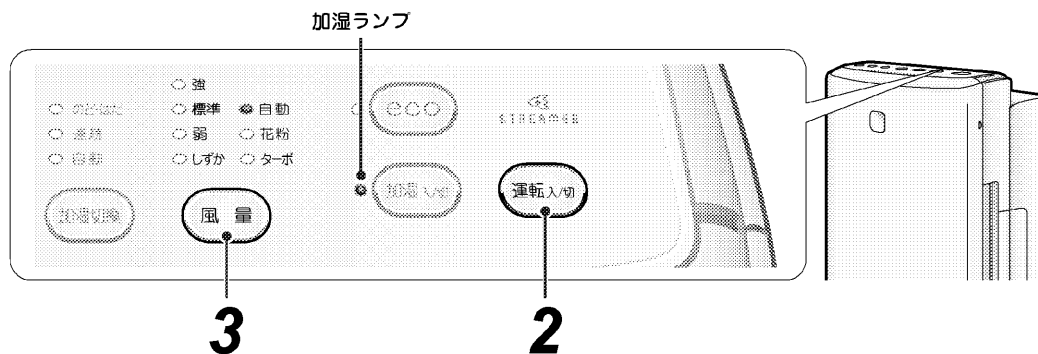
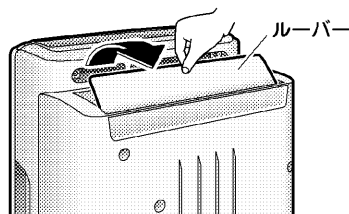
空気清浄運転したいとき

■電源プラグをコンセントに差し込む

お願い

- 運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しないでください。
- 運転中に本体を動かさないでください。水もれ、故障や誤作動の原因になります。

加湿ランプ

3　2

1 ルーバーを手で動かして開ける。

2 (運転入/切) を押す。

- 前回加湿運転を行っていた場合、自動的に加湿運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は (加湿入/切) で加湿ランプを消灯させてください。
- 電源プラグを差し込んだ直後、または前面パネルを取り付けた直後は、約2秒間、運転操作ができません。

3 (風量) を押して風量を切り換える。

- 押すごとに風量が切り換わります。

→ 自動 → しずか → 弱 → 標準 → 強 → ターボ → 花粉 ┐

自動運転

空気の汚れ具合に応じて、自動的に
風量(「しずか」「弱」「標準」「強」)を調整します。

ターボ運転

大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。

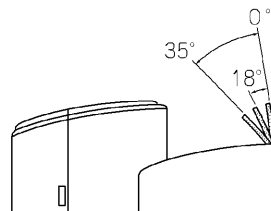
しずか運転

微風運転となります。
就寝中などの使用をおすすめします。

花粉運転

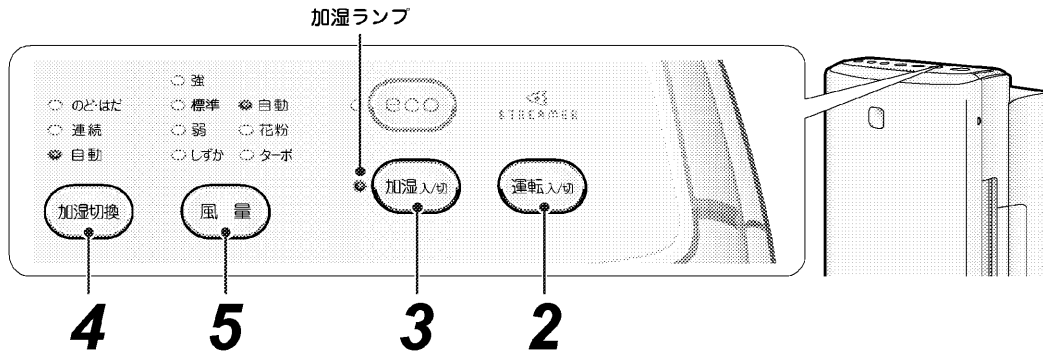
５分ごとに風量が切り換わり、ゆるやかな気流を
おこして、花粉が床に落ちる前にキャッチしやすくします。

風向調節について

ルーバーを手で動かし、３段階で風向調節ができます。

お知らせ

- 初期設定は、空気清浄運転、風量「自動」になっています。
  電源プラグを抜いた場合や、前面パネルを外して再度運転した場合、また停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。

加湿＋空気清浄運転したいとき

加湿運転時も、空気清浄運転を行います。
(加湿の単独運転はできません。)

1 **ルーバーを手で動かして開ける。**

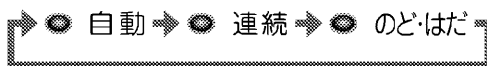
2 (運転入/切) **を押す。**

3 (加湿入/切) **を押して加湿ランプを点灯させる。**

- 前回加湿運転を行っていた場合、加湿ランプは自動的に点灯します。

4 (加湿切換) **を押して加湿モードを切り換える。**

- 押すごとにモードが切り換わります。

→ 自動 → 連続 → のど·はだ ┘

自動	湿度50%をめやすに自動で運転します。
連続	加湿が足りないと感じるとき、または連続して加湿をしたいときに選択してください。
のど·はだ	のどや肌にやさしい湿度になるように自動で運転します。

⚠ 注意

加湿フィルターを必ず取り付けて運転してください。

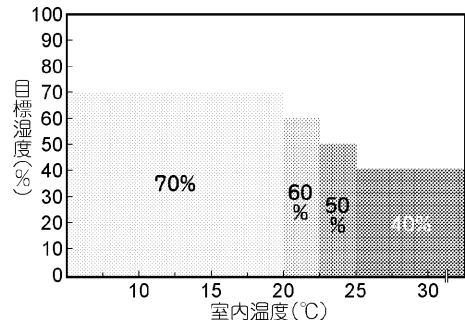
5 (風量) **を押して風量を切り換える。**

- 押すごとに風量が切り換わります。
- 「のど·はだ」は風量「自動」になります。風量設定はできません。
- 風量を設定したい場合は、加湿モードを「自動」または「連続」にしてください。風量を強くすると加湿量も増えます。
- 風量「自動」の場合、空気の汚れ具合と湿度状態に応じて、自動的に風量を調整します。
- 「連続」で風量「自動」にした場合、風量は「しずか」「弱」にはなりません。
  ただし、eco運転を設定している場合は、eco運転の風量を優先します。(「しずか」「弱」のみで運転します。)

のど·はだ加湿について

室内の温度に合わせて、のどや肌にやさしい湿度に加湿します。
乾燥が気になる季節にお使いください。

- 目標湿度になるように風量を自動的に切り換えます。
- 湿度を少し高めに設定しているため、外気温と室内温度の差が大きいと結露しやすくなります。

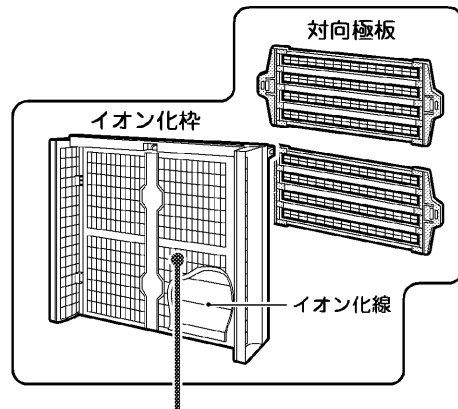
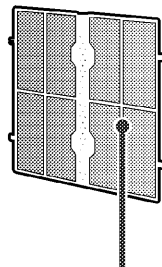
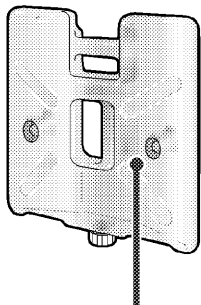
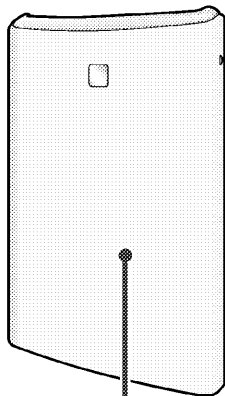
■室内の状態と運転内容

お知らせ

- 加湿運転中は、水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 加湿運転中に設定湿度に到達したり、給水ランプが点灯すると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転はそのまま行います。
- 風量設定により加湿量は異なります。

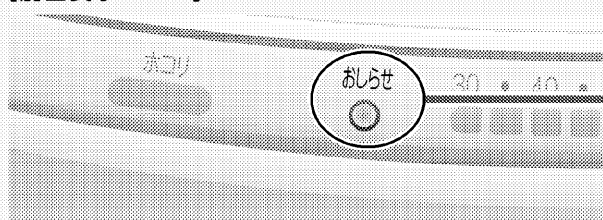
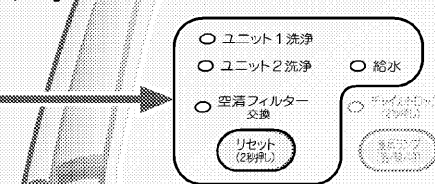
お手入れ早見表

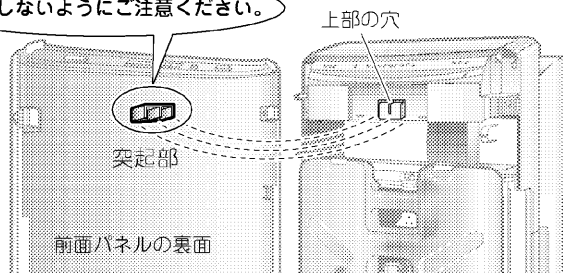
⚠ 警告
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

お手入れの際の各部品の取外しは、数字の順番に行ってください。

対向極板
イオン化枠
イオン化線

1 前面パネル	2 水タンク		3 プレフィルター	4 ユニット1（プラズマイオン化部）
				（上図は対向極板を取り外しています。）
汚れの気になるときに	給水のたびに	表面の汚れが気になるときに	2週間に1度	「ユニット1」洗浄ランプが点灯したら
ふき取り	水洗い	ふき取り	掃除機 水洗い	つけおき
▶22ページ	▶22ページ		▶22ページ	▶20ページ

おしらせランプが点灯したら、操作パネルでお手入れ箇所を確認してください。

● 空清フィルター交換ランプ、「ユニット1・2」洗浄ランプ、給水ランプのいずれかが点灯・点滅しています。

お願い

● 取り外した前面パネルは、表面が傷付いたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。
裏面の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。
破損しますと、運転ができなくなりますのでご注意ください。

⚠ 警告

● 本体上部の穴の奥には触れない。
（感電のおそれ）
● 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙

5 ユニット2（ストリーマユニット）	6 空清フィルター（プリーツフィルター）	7 脱臭触媒ユニット	8 バイオ抗体フィルター
			別売品
「ユニット2」洗浄ランプが点灯したら または、ストリーマ放電の 音質が変わったり、小さくなったら	空清フィルター交換ランプが 点灯または点滅したら	汚れの気になるときに	開封後約1年で
つけおき	交換 水洗い不可	掃除機 水洗い不可	交換 水洗い不可
▶21ページ	▶23ページ	▶22ページ	▶10ページ

加湿フィルター

1ヵ月に1度
またはニオイや汚れが
気になるとき

つけおき

▶24, 25ページ

加湿トレー

1ヵ月に1度
またはニオイや汚れが
気になるとき

水洗い

▶24, 25ページ

本体・センサー用空気取入れ口

ホコリなどがたまったら

掃除機 ふき取り

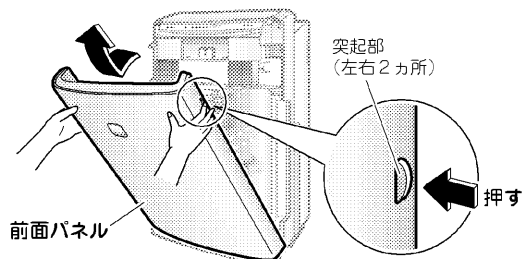
▶22ページ

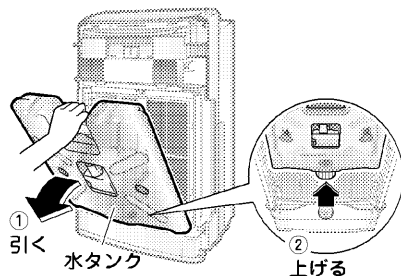
加湿トレー、加湿フィルターをお手入れする際は、先に①前面パネル、②水タンクを取り外してください。

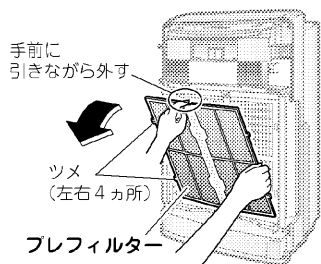
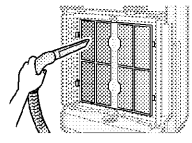
各部の取外し・取付け

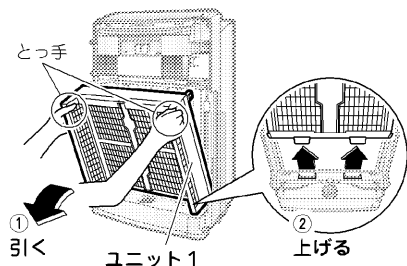
取外しかた

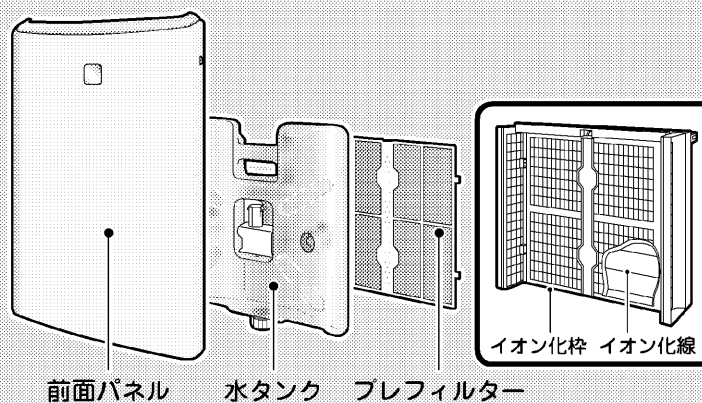
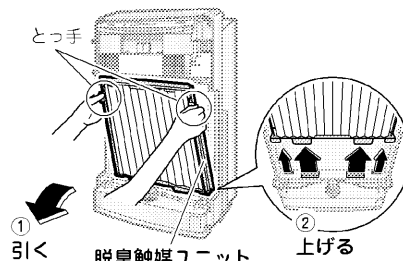
1 前面パネルを外す。

● 突起部（左右２ヵ所）を押して、手前に引き上げ、取り外す。

2 水タンクを外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

3 プレフィルターを外す。

● 上部の凹部に指を引っかけて手前に引き、ツメ（左右４ヵ所）をユニット１の穴（左右４ヵ所）から外す。

お知らせ
はじめに掃除機でホコリを吸い取ってから外してください。

4 ユニット1を外す。

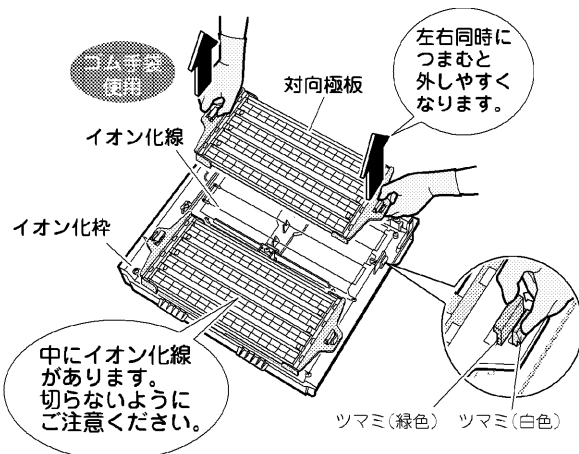
● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

5 脱臭触媒ユニットを外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

⚠ 注意

対向極板の取外し、取付けの際は**ゴム手袋**を使用してください。対向極板、イオン化線で手を切るおそれがあります。

対向極板の取外し

取外し

● 白色と緑色のツマミ部（左右２ヵ所）を同時につまんで、対向極板を持ち上げて外す。

取付けかた

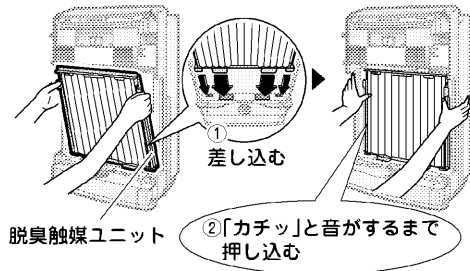
1 脱臭触媒ユニットを取り付ける。

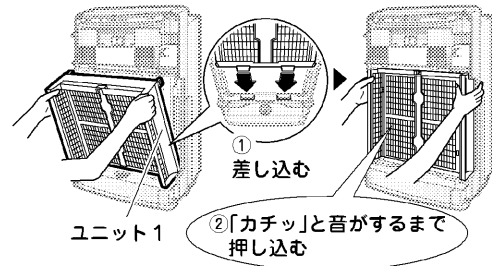
● とっ手を持ち、本体下部の溝（４ヵ所）に脱臭触媒ユニットの突起部を差し込んで、本体へ押し込む。

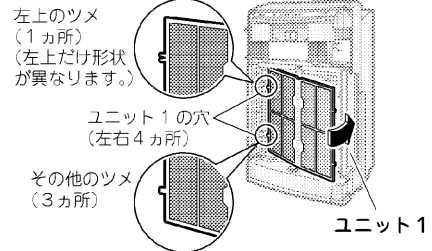
取付け

① イオン化枠のツマミ（左右２ヵ所）に対向極板を差し込む。

対向極板には上下・左右の区別はありません。矢印が見える状態で取り付けてください。

② 「カチッ」と音がするまで確実に押し込む。
③ もう片方の対向極板も取り付ける。

2 ユニット１を取り付ける。

● とっ手を持ち、本体下部の溝（２ヵ所）にユニット１の突起部を差し込んで、本体へ押し込む。

3 プレフィルターを取り付ける。

● ツメ（左右４ヵ所）をユニット１の穴（左右４ヵ所）に合わせて差し込む。

4 水タンクを取り付ける。

● とっ手を持ち、本体下部の穴に水タンクを差し込んで、本体へ押し込む。

5 前面パネルを取り付ける。

● 本体下部の溝にパネル下部のツメ（２ヵ所）を差し込んで、パネルを閉じる。

前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。 ▶16ページ

お手入れ

ユニット1・ユニット2のお手入れ

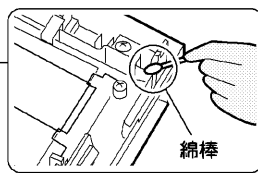
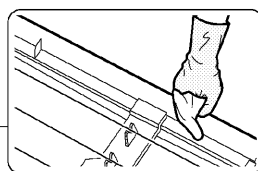
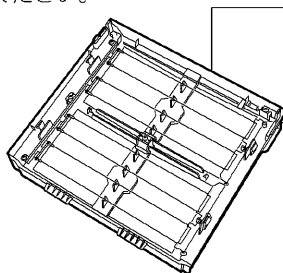
お手入れのめやす	「ユニット１・２」洗浄ランプが点灯したら　（ユニット１洗浄／ユニット２洗浄）
お手入れのしかた	つけおき

汚れが気になる場合は、「ユニット１・２」洗浄ランプが点灯していなくてもお手入れしてください。

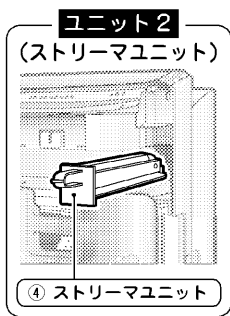
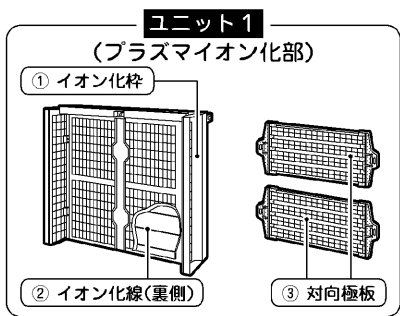
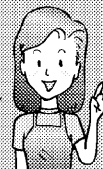
⚠ 注意

ふき取りやこすり洗いの際は、**ゴム手袋**を使用してください。
対向極板、イオン化線、ストリーマユニットの針で手を切るおそれがあります。

内容	ユニット１		
	① イオン化枠	② イオン化線	③ 対向極板
各部品を取り外す。	▶18ページ		▶18ページ
掃除機などで表面のホコリを吸い取る。（吸い取る）▼			
ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間）（ぬるま湯・水 つけおき）▼			
布またはやわらかいブラシなどで汚れを落とす。ゴム手袋を使用してください。（汚れを落とす）▼	ふき取る　ゴム手袋使用　（詳細は下図①②）		ゴム手袋使用　こすり洗い
流水ですすぎ水気を切る。▼ 風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日）▼			
各部品を取り付ける。	▶19ページ		▶19ページ

①イオン化枠（つけおき後、乾燥する前に行ってください。）
- やわらかい布で樹脂部の汚れを落としてください。
- 凹凸があり指が入りにくい部分は綿棒などで汚れをふき取ってください。
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。
  誤作動の原因になります。

凹凸がある部分は綿棒などで汚れをふき取ってください。

各部の取外し・取付けかたは
▶18, 19ページ を参照してください。

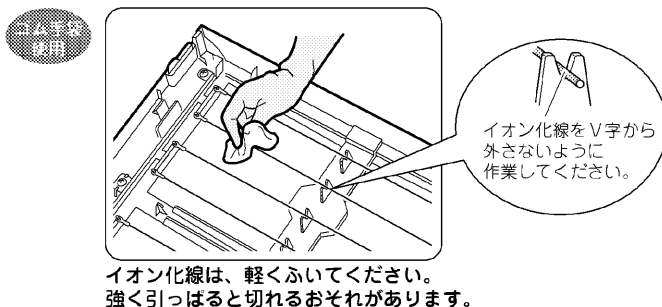
ユニット１
（プラズマイオン化部）
① イオン化枠
② イオン化線（裏側）
③ 対向極板

⚠ 注意

■ 対向極板の奥には、イオン化線があります。取付け、取外しの際はこのイオン化線を切らないように注意してください。
- イオン化線が切れたまま運転すると、「ユニット１」洗浄ランプが点灯します。「ユニット１」洗浄ランプが点灯中は集塵能力が低下します。
- 誤ってイオン化線が切れてしまったときは、交換が必要ですので、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。（お客様自身では交換しないでください。）▶裏表紙

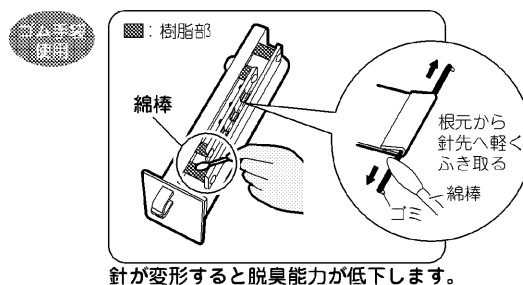
ユニット２ ④ ストリーマユニット	注意点
前面パネルを開けストリーマユニットを引き出す。	
	● イオン化枠やストリーマユニットのネジを外さないでください。 故障の原因になります。
	● 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれてもよい場所で行ってください。 ● 汚れがひどいときは、台所用洗剤などの液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。 ● 液体中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。
ゴム手袋使用 ふき取る （詳細は下図④）	● 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。 変形、破損、金属部のサビの原因になります。 ● **ユニット２**（ストリーマユニット）の中の針が変形すると脱臭能力が低下します。
	● 洗剤が残っていると、お手入れ後も「ユニット１」・「ユニット２」洗浄ランプが消えないことがあります。また、金属部のサビの原因にもなりますので、十分に水洗いしてください。 ● 布などのせんいクズが残らないようにしてください。誤作動の原因になります。 ● 直射日光にあてると樹脂部が変色、変形することがあります。 ● 少しでも水分が残っていると、お手入れ後も「ユニット１」・「ユニット２」洗浄ランプが消えないことがありますので、日陰でよく乾かしてください。
もとどおり取り付ける。	

②イオン化線（８本）

- やわらかい布でイオン化線と周辺の樹脂部の汚れを落としてください。

イオン化線は、軽くふいてください。
強く引っぱると切れるおそれがあります。

④ストリーマユニット

- 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいもので軽くふき取ってください。
- 綿棒またはやわらかい布で内側の樹脂部（▩部）の汚れを落としてください。
- ネジは外さないでください。

針が変形すると脱臭能力が低下します。

お手入れ

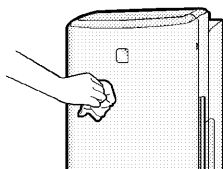
各部のお手入れ

⚠ 警告

- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油、アルコールなどは使用しない。（ひび割れ・感電・引火の原因）
- 本体を水洗いしない。（感電や火災・故障の原因）

前面パネルの掃除

ふき取り

- 水で湿らせた布またはティッシュなどで汚れをふき取ってください。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ってください。（洗剤が残らないようふき取ってください。）

硬いタワシなどを使用しない

傷の原因になることがあります。

プレフィルターの掃除

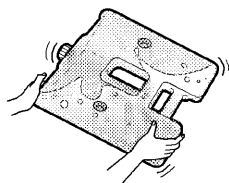
掃除機　水洗い

- 掃除機などでホコリを吸い取った後、水洗いしてください。
- 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いをしてから日陰でよく乾かしてください。

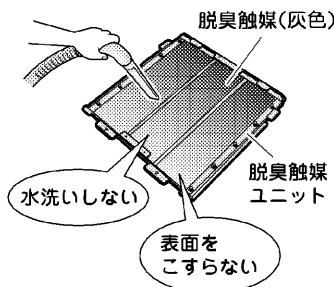
水滴が残っていると「ユニット１」洗浄ランプが点灯する場合がありますので、十分に乾かしてからご使用ください。

水タンクの掃除

水洗い　ふき取り

- 給水のたびに、水タンクに少量の水を入れ水タンクのキャップを閉めた状態で、振り洗いしてください。
- 汚れが取れにくいときは、やわらかいブラシや薄めた液体中性洗剤を使って洗い、洗剤が残らないように十分にすすぎ洗いしてください。
- 表面の汚れが気になるときは、水で湿らせた布またはティッシュなどで汚れをふき取ってください。

脱臭触媒ユニットの掃除

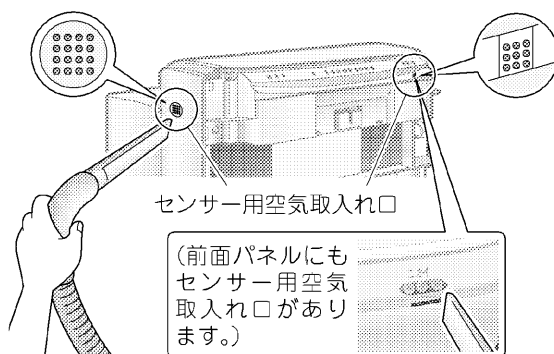
掃除機　水洗い不可　交換不要

- 脱臭触媒ユニットを外して掃除機でホコリを吸い取ってください。
- 表面をこすらないでください。
- 脱臭触媒ユニットの取外し・取付けかたは、各部の取外し・取付けを参照してください。▶18, 19ページ
- 脱臭触媒ユニットの枠の汚れが気になる場合は、水で湿らせた布またはティッシュなどでふき取ってください。汚れがひどいときは、液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ってください。（洗剤が残らないようふき取ってください。）
- ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。（約1日）

水洗いしない

水洗いすると型くずれして使用できなくなります。

センサー用空気取入れ口の掃除
（ホコリ・ニオイ・温度・湿度センサー）

掃除機

- 掃除機のすきま用ノズルなどを使用して、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取ってください。

本体の掃除

ふき取り

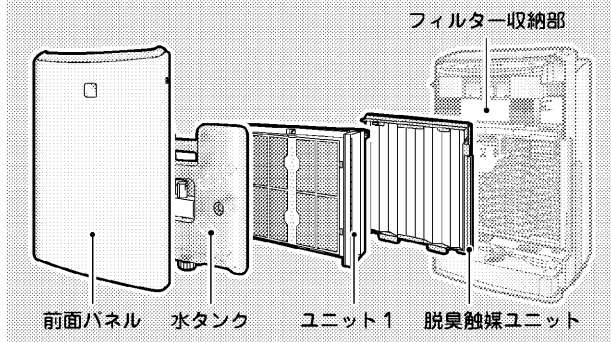
- 本体は水で湿らせた布またはティッシュなどで汚れをふき取ってください。
- 汚れがひどいときは液体中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ってください。（洗剤が残らないようふき取ってください。）

空清フィルターの交換

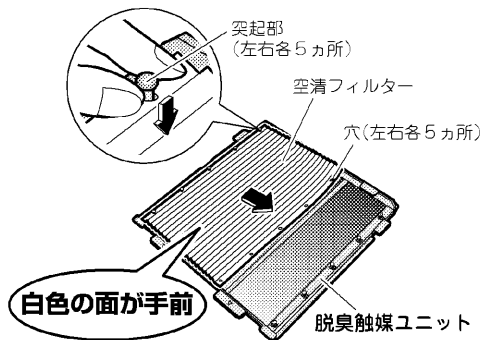
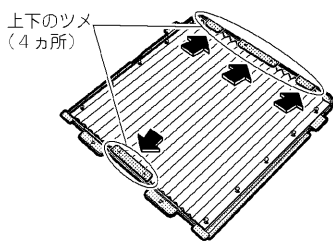
空清フィルターは、空清フィルター交換ランプが点灯または点滅するまで交換は不要です。

お手入れのめやす	空清フィルター交換ランプが点灯または点滅したとき
お手入れのしかた	交換　水洗い不可

前面パネル、水タンク、ユニット1、脱臭触媒ユニットを外す。

● 詳しい取外しかたは、▶18ページ。

1 空清フィルターを新しいものと取り替える。

① 使用済みの空清フィルターを外す。
- 脱臭触媒ユニット（表側）の左右にある突起部（各5ヵ所）から空清フィルターを外す。

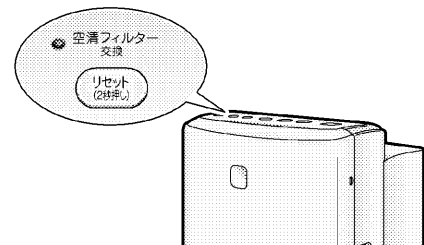
② フィルター収納部から新しい空清フィルター（1回分）を取り出し、脱臭触媒ユニットに取り付ける。
- 空清フィルターの左右の穴（各5ヵ所）を脱臭触媒ユニットの左右にある突起部（各5ヵ所）に引っかける。

- 空清フィルターを脱臭触媒ユニットの上下のツメ（4ヵ所）の下に差し込む。

前面パネル、水タンク、ユニット1、脱臭触媒ユニットをもとどおり取り付ける。

● 詳しい取付けかたは、▶19ページ。

交換が終わったら

1 電源プラグを差し込む。

2 上部の空清フィルター交換のリセットボタンを2秒間長押しする。

（「ピッピッ」と音が鳴り、空清フィルター交換ランプが消灯します。）

- 空清フィルターを交換しても、リセットボタンを2秒間押さなければ空清フィルター交換ランプは消灯しません。

空清フィルターの交換について

- 空清フィルターが汚れていなくても、空清フィルター交換ランプが点灯・点滅した場合は、空清フィルターを交換してください。見ための汚れとフィルターの性能は比例しません。
- 空清フィルターの交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。
  空清フィルター交換ランプは、タバコを1日10本吸うご家庭で毎日使用した場合、約2年で点灯します。
  （空気の汚れが多いところでご使用の場合は、交換時期が早くなります。）
- 風量設定が小さい場合は、点灯するまでの期間が長くなり、大きい場合は短くなります。
- 汚れやニオイが気になって、空清フィルター交換ランプが点灯する前に交換した場合でも、空清フィルター交換のリセットボタンを2秒間押してください。

ご購入と廃棄について

- 交換用の空清フィルターはお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。▶裏表紙
- ご使用済みの空清フィルターは不燃物ゴミとして処分してください。
  詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

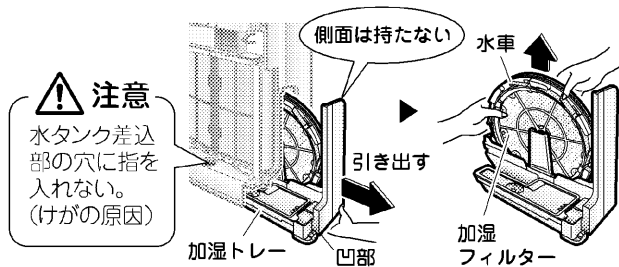
加湿フィルターと加湿トレーのお手入れ

加湿トレーと水車の取外しかた

1 前面パネルと水タンクを外す。▶18ページ

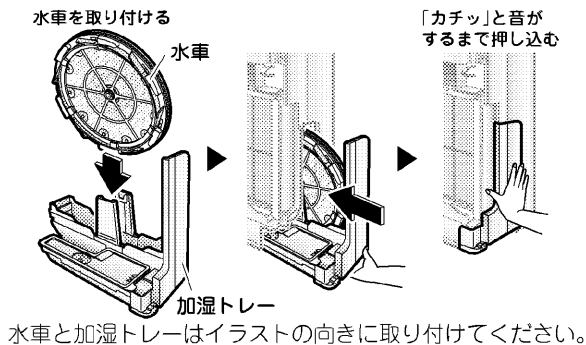
2 加湿トレーを引き出し、水車ごと加湿フィルターを取り外す。

- 水タンクを外してからでないと、加湿トレーは引き出せません。
- 加湿トレー下部の凹部を持って引き出してください。（下図参照）
- 水が入っている場合がありますので、ゆっくり引き出してください。
- 持ち運ぶ場合は、加湿トレーの下部を持ってください。（側面は持たないでください。）

⚠注意
水タンク差込部の穴に指を入れない。（けがの原因）

加湿トレーと水車の取付けかた

1 加湿トレーを取り付ける。

- 水車を加湿トレーにもとどおり取り付け、加湿トレーを「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。正しく取り付けられていないと、加湿運転しないことがあります。

水車と加湿トレーはイラストの向きに取り付けてください。

2 水タンクと前面パネルを取り付けて電源プラグを差し込む。▶19ページ

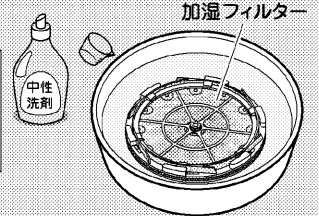
加湿フィルターの洗浄

お手入れのめやす	1ヵ月に1度またはニオイや汚れが気になるとき
お手入れのしかた	つけおき

ご使用環境により加湿フィルターの汚れかたは異なります。吹出口からニオイがしたり、加湿量（水の減りかた）が少なくなってきたときは、**下記の手順でお手入れしてください。**

1 ぬるま湯または水でつけおき洗いする。

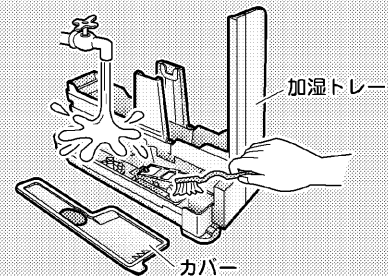
- 加湿フィルターは枠から外さないでください。
- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。型くずれのおそれがあります。
- やわらかいスポンジでかるくこすり洗いしてください。
- ブラシを使ったり強くこすったりしないでください。

ニオイや汚れが気になるときは、液体中性洗剤を使用してください。（つけおき約30～60分）

- きれいな水を使用してすすぎ洗いを十分にしてください。（ニオイの発生や変色の原因）
- お手入れ後はぬれたままでもご使用できます。

加湿トレーの掃除

お手入れのめやす	1ヵ月に1度またはニオイや汚れが気になるとき
お手入れのしかた	水洗い

1 カバーを外し、加湿トレーとカバーを水洗いする。

- 水あかで汚れているときは、クエン酸を溶かしたぬるま湯または水に浸したやわらかい布やブラシで水あかを取り除き、水洗いしてください。

2 もとどおりカバーを取り付ける。

加湿フィルターや加湿トレーが汚れているとニオイがする場合があります。
ニオイや汚れが気になるときは、下記の内容にしたがってお手入れしてください。

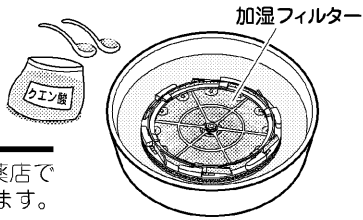
水あか（白や茶色）が取れにくいとき

（水あかが付着したまま運転すると加湿量が低下します。）

ぬるま湯（約40℃以下）または水にクエン酸を入れて溶かす。

使用量：水3Lに対して、クエン酸約20g（大さじ2杯）

加湿フィルターを入れてつけおきする。（約2時間）

汚れが気になるときは、つけおき時間を延長してください。

お知らせ

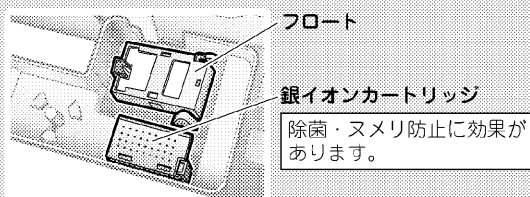
- クエン酸は薬局・薬店でお買い求めになれます。

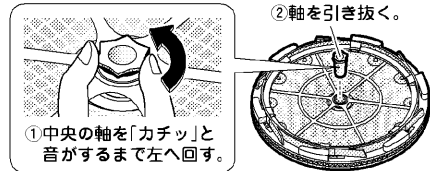
- **洗剤の使用により変色することがありますが、ご使用上に問題ありません。**
- **洗剤は注意書きで決められた量を使用してください。**

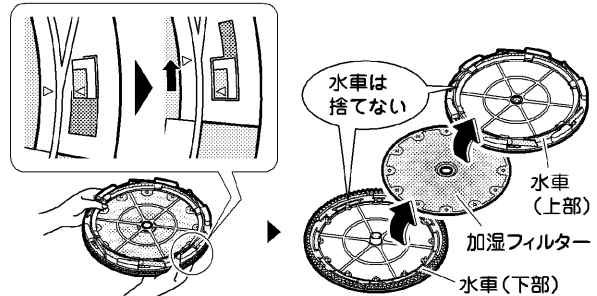
加湿フィルターのご購入と廃棄について

- 交換用の加湿フィルターは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。▶裏表紙
- ご使用済みの加湿フィルターは不燃物ゴミとして処分してください。
  詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

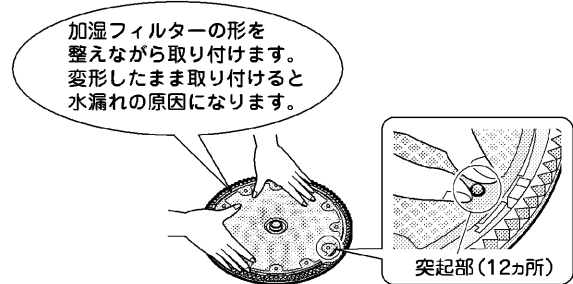
お知らせ

- フロートや銀イオンカートリッジは外さないでください。
- フロートを外すと、加湿運転ができなくなります。
  銀イオンカートリッジを外すと、除菌・ヌメリ防止の効果が得られなくなります。
- ご使用の水質や環境により、加湿トレーにたまった水が水あかなどにより変色することがあります。その場合は左記内容にしたがってお手入れしてください。

交換のしかた　交換のめやす　約10年

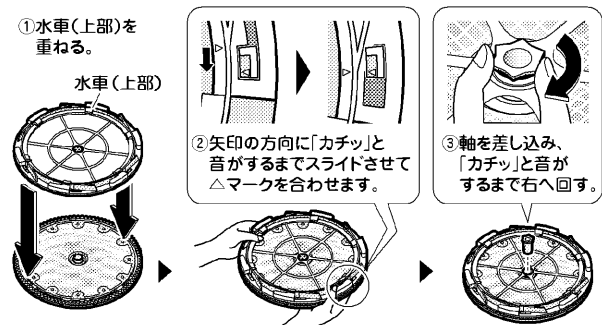
1 加湿フィルターと水車を固定している軸を取り外す。

2 水車を分解する。

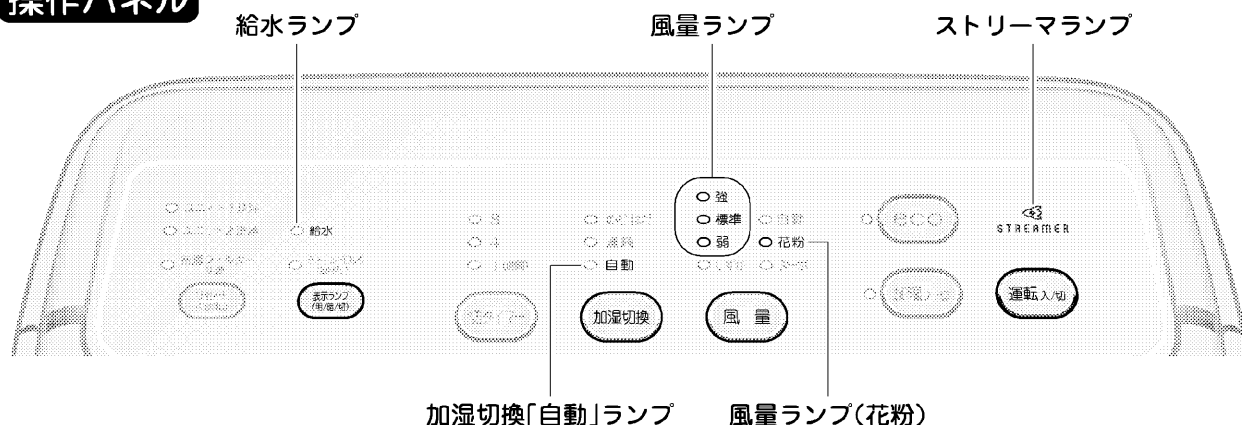
- 水車を両手で持って、水車（上部）を矢印の方向に「カチッ」と音がするまでスライドさせて△マークをずらします。
- 水車（上部）を取り外します。

- 不要になった加湿フィルターを取り外します。

3 新しい加湿フィルターを水車に取り付ける。

- 水車（下部）にある突起部（12ヵ所）と加湿フィルターの穴（12ヵ所）を合わせる。

加湿フィルターには裏・表の区別はありません。

4 水車を組み立てる。

お手入れ

ホコリセンサーの感度設定

操作パネル

ホコリセンサーの感度設定

■ ホコリセンサーの感度がお好みに合わないときは、設定を変更してください。

1 （運転入/切）**を押して運転する。**

2 運転中に（運転入/切）**を約５秒間押し、「ピッ」と音がなるまで待ちます。（運転は停止します。）**

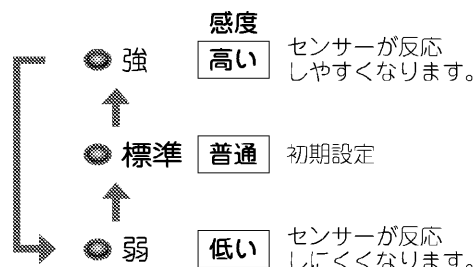
（運転入/切）**を押したまま、**（風 量）**を押す。**

- （風 量）を押した後「ピッ」と音がしたら、ボタンを離します。
- 風量ランプ（弱・標準・強）のいずれかが約5秒間点滅後、現在設定されている感度に対応するランプが点灯します。

3 （運転入/切）**で感度設定を変更する。**

- 押すごとに風量ランプが切り換わり、感度が変更できます。
- 感度設定は風量ランプで表します。
  風量ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、3秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

感度を**高**くしたいとき → 風量ランプを「**強**」にする。

感度を**低**くしたいとき → 風量ランプを「**弱**」にする。

4 設定変更後、（風 量）**を押す。**

- 「ピッ」と音がし、設定されたランプが点滅します。

5 一度電源プラグを抜き、３秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。

これで設定完了です。この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

ストリーマの出力設定／お知らせ音を消す

ストリーマの出力設定　初期設定「通常」

■ストリーマの出力設定を変更できます。ストリーマ放電の「シュー」という音や、オゾンのニオイが気になるときは「低め」に設定してください。「低め」設定で運転すると脱臭能力が低下します。「通常」設定でのご使用をおすすめします。

1 （運転入/切）**を押して運転する。**

2 **運転中に**（運転入/切）**を約5秒間押し、「ピッ」と音がなるまで待ちます。（運転は停止します。）**
（運転入/切）**を押したまま、**（表示ランプ（明/暗/切））**を押す。**

- （表示ランプ（明/暗/切））を押した後「ピッ」と音がしたら、ボタンを離します。
- 風量ランプ（花粉）とストリーマランプが約5秒間点滅後、点灯します。
ストリーマランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 （運転入/切）**で設定を変更する。**

- 押すごとにストリーマランプの点灯・消灯が切り換わります。
- 設定はストリーマランプで表します。
ストリーマランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、3秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

ストリーマ出力を「**通常**」に設定したいとき ▶ ストリーマランプを**点灯**させる。（STREAMER）

ストリーマ出力を「**低め**」に設定したいとき ▶ ストリーマランプを**消灯**させる。（STREAMER）

通常 すべての風量でストリーマ運転し、ストリーマランプが点灯します。

低め 風量によりストリーマ運転状態が変わります。（下表参照）

設定		ストリーマ	ストリーマランプ
風量	しずか・弱	停止	消灯
	標準・強・ターボ	運転	点灯
	自動・花粉	その時の風量により変化します	
eco		停止	消灯

4 **設定後、**（表示ランプ（明/暗/切））**を押す。**

- 「ピッ」と音がし、風量ランプ（花粉）が点滅します。
「通常」設定にした場合は、ストリーマランプも点滅します。

5 **一度電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。**

これで設定完了です。この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

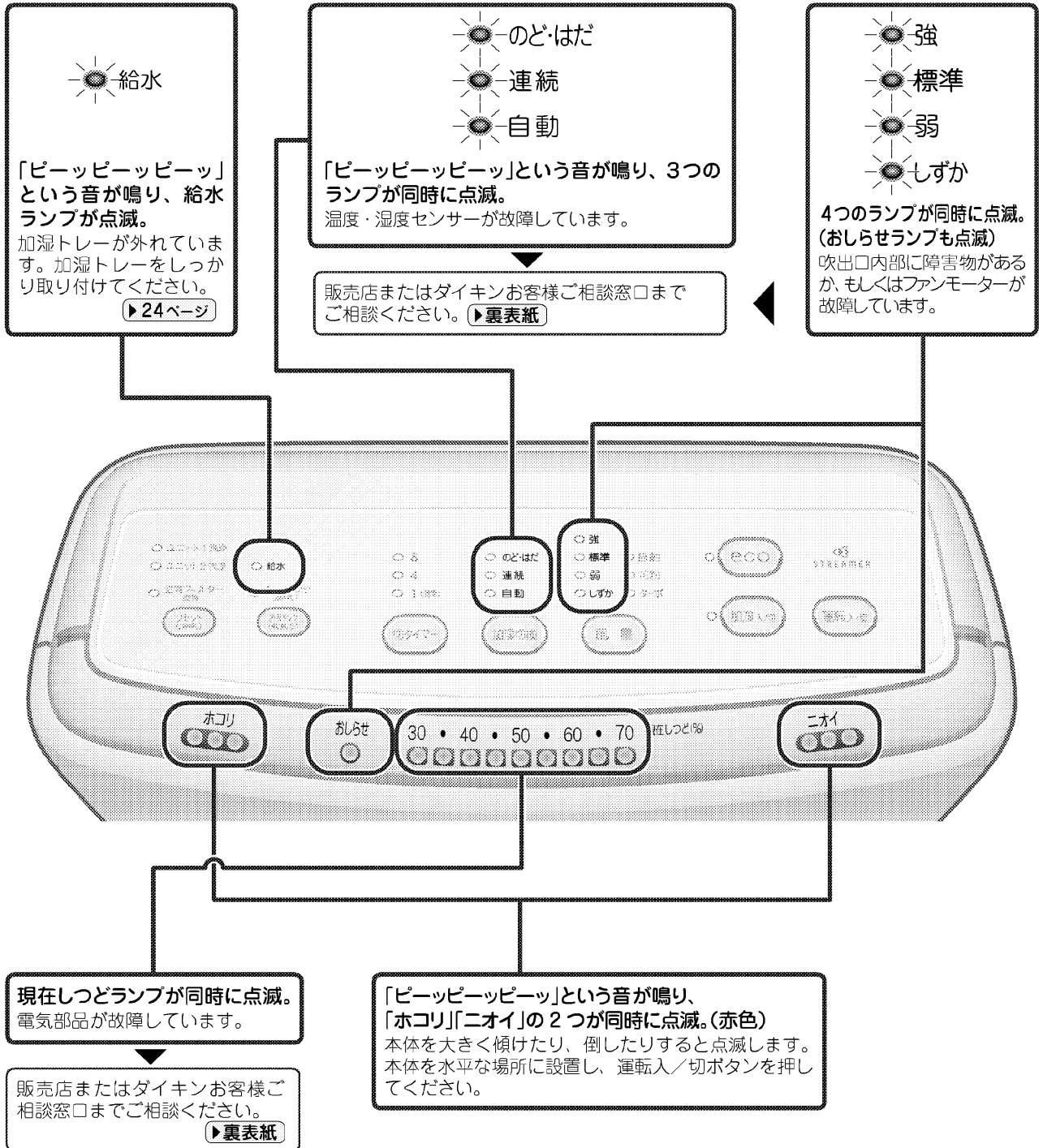
給水ランプ点灯時のお知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消したいとき

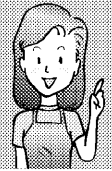
■就寝時などお知らせ音「ピーッピーッピーッ」が気になるときにお使いください。

1 **運転を停止した状態で、****を約3秒間押す。**

- 「ピッ」と音がし、加湿切換「自動」ランプが約5秒間点滅し、「お知らせ音なし」に設定されます。
もう一度（加湿切換）を約3秒間押すと、「ピッ」と音がし、加湿切換「自動」ランプが約5秒間点灯し、「お知らせ音あり」に戻ります。必要な場合はその都度設定してください。
- 「お知らせ音なし」に設定後、給水ランプが点灯すると「お知らせ音あり」に戻ります。必要な場合はその都度設定してください。

その他の機能

表示ランプがこんなときは

よくあるご質問

お問い合わせの前にまずご確認ください。

Q: 加湿運転中に蒸気が見えないのですが…

A: 水を沸とうさせて蒸気を出す方法ではなく、加湿フィルターに風をあてて気化させる方式のため、蒸気は見えません。▶2ページ

Q: 加湿運転中に吹き出す風が冷たいのですが…

A: 加湿フィルターに含まれる水が気化するときに空気中の熱をうばうため、室内湿度より少し低い温度の風が吹き出します。

Q: ホコリセンサーの感度が悪いようなのですが…

A: お部屋の広さによりホコリセンサーの反応時間が異なるためです。
ホコリセンサーの感度設定にしたがって調節してください。▶26ページ

Q: 脱臭触媒ユニットは水洗いできますか？交換は必要ですか？

A: 水洗いできません。（水洗いすると型くずれして使用できなくなります。）
水洗いしてしまった場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
本体から取り外し、掃除機でホコリを吸い取ってください。
また、交換の必要はありません。
ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。（約1日）▶22ページ

Q: イオン化線が切れてしまったのですが…

A: 交換が必要ですので、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶裏表紙
お客様自身では交換しないでください。

操作パネル

Q: 「ユニット1」・「ユニット2」洗浄ランプが点灯中も使用して問題ないですか？

A: 安全のためイオン化線とストリーマユニットへの電気の供給をストップしますので、電気集塵機能と脱臭機能がいちじるしく低下します。
内部の掃除を行い「ユニット1」・「ユニット2」洗浄ランプが消えてからご使用してください。（点灯していても、安全上問題はありません。）

加湿フィルター

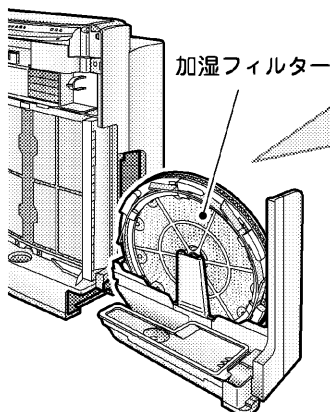
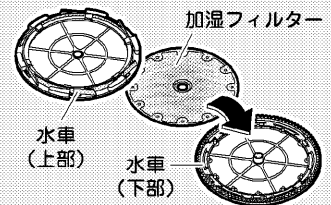
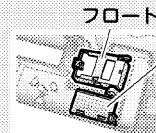
Q: 加湿フィルターがなくても運転はできますか？

A: 加湿運転には入りますが加湿できません。
必ず加湿フィルターを取り付けてください。
（空気清浄運転はできます。）

Q: 水車（加湿フィルターが入っていた枠）を捨ててしまったのですが…

A: 水車がないと加湿フィルターを回転させられないため、加湿運転をしても加湿できません。
販売店またはダイキンお客様ご相談窓口までご連絡の上、水車をご購入ください。
（別売品の交換用加湿フィルターには、水車は付いていません。）▶裏表紙

Q: 加湿トレーに付いている銀イオンカートリッジは交換しなくてもよいのですか？

A: 銀イオンカートリッジは10年間交換不要です。

除菌・ヌメリ防止に効果があります。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口** にご相談ください。

▶裏表紙

運転しない

症状		内容
運転しない	お調べください	● **加湿トレーが正しく取り付けられていますか？** （給水ランプが点滅） → 加湿トレーを「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。▶24ページ ● **前面パネルが外れていませんか？** 操作パネルのランプがいずれも点灯しない場合は、前面パネルが外れている可能性があります。 → 前面パネルを確実に取り付けてください。▶19ページ ● **前面パネルの裏面の突起部が破損していませんか？** → 突起部を確認してください。▶16ページ

音がする

症状		内容
加湿運転中、「カチッ」という音がする	故障ではありません	加湿運転が運転／停止する際に「カチッ」という音が発生する場合があります。
加湿運転中、「ポコポコ」という音がする	故障ではありません	水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」という音が発生する場合があります。
加湿運転中、「ジリジリ」「グー」という音がする	故障ではありません	加湿運転時に水車が回転する際に発生する駆動音です。 音が気になる場合は本体の設置場所を変えてください。
加湿運転中、「ピチャピチャ」という音がする	故障ではありません	水車から加湿フィルターに水をかける音です。
運転中、「シュー」という音がする	故障ではありません	運転中はユニット２から「シュー」というストリーマ放電の音がします。使用条件により音が小さくなったり、音質が変わることがありますが異常ではありません。 気になる場合は、本体の設置場所を変えてください。
運転中、「パチパチ」「ジー」という音がする	お調べください	● **ユニット１・ユニット２が確実に取り付けられていますか？** → ユニット１を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。▶19ページ ユニット２を奥まで確実に差し込んでください。 ● **ユニット１・ユニット２にホコリなどが付着していませんか？** ▶20, 21ページ
運転音が大きい	お調べください	● **空清フィルターが正しく取り付けられていますか？** 正しく取り付けられていない場合、音が大きくなることがあります。▶7ページ

表示ランプ		
空清フィルターランプが長時間点灯しない	故障ではありません	●空清フィルターの交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。空清フィルター交換ランプは、タバコを1日10本吸うご家庭で毎日使用した場合、約2年で点灯します。風量設定が小さい場合は、点灯するまでの期間が長くなり、大きい場合は短くなります。
■風量ランプ「強」「標準」「弱」「しずか」がすべて同時に点滅する ■風が出ない	お調べください	**●吹出口内部に物が入っていませんか？** →電源プラグを抜いて障害物を取り除き、もう一度電源を入れ直して運転してください。 それでも左記のような状態が続く場合はファンモーターが故障しています。また、障害物が取れない場合は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
ホコリセンサーとニオイセンサーの２つのランプが同時に点滅している（赤色）		**●本体を大きく傾けたり、倒したりしていませんか？** →本体を水平な場所に設置し、運転入／切ボタンを押してください。
ユニット１・ユニット２を掃除したのに「ユニット1」・「ユニット２」洗浄ランプが消えないまたはすぐに再点灯する		**●ユニット１・ユニット２が確実に取り付けられていますか？** →ユニット１を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。▶19ページ ユニット２を奥まで確実に差し込んでください。 **●ユニット１・ユニット２にお手入れ時の水滴や洗剤、せんいクズが残っていませんか？** →お手入れ後は、洗剤やせんいクズが残らないように十分水洗いし、完全に乾かしてください。 **●イオン化線が切れていませんか？** →イオン化線をご確認ください。▶20, 21ページ 切れている場合は交換が必要ですので、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
ホコリセンサーランプが橙色や赤色のまま変化しない		**●センサー用空気取入れ口にホコリがたまっていませんか？** →センサー用空気取入れ口に付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。▶22ページ ホコリを吸い取ってしばらく空気清浄運転▶14ページを続けると、正常な状態に復帰します。
水を入れたのに給水ランプが点灯する		**●加湿トレー内のフロートが水あかで動かなくなっていませんか？** →ブラシなどで水あかを取り除いてください。▶24, 25ページ
空清フィルターを交換したのに空清フィルター交換ランプが消灯しない		**●空清フィルターリセットボタンを２秒間長押ししましたか？** →空清フィルターを交換しても、リセットボタンを２秒間押さなければ空清フィルター交換ランプは消灯しません。
ニオイがするのにランプが緑色になっている		**●電源を入れるときにニオイが多量に発生していませんでしたか？** →電源を入れてから最初の１分間をニオイセンサー感度の基準とします。▶11ページ 空気がキレイなとき（ニオイがないとき）に電源プラグを抜き、３秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー感度の基準を修正できます。
ストリーマランプが点灯しない場合がある		**●ストリーマ出力を「低め」に設定していませんか？** →「低め」に設定すると風量によりストリーマの運転状態が変化するため、それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。▶27ページ

故障かな？と思ったら

	症状		内容
空清機能	清浄効果が得られない	お調べください	● **風の行きわたらないところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？** → お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。 ● **プレフィルター、空清フィルターにゴミがたまり過ぎていませんか？** → お手入れをしてください。▶22, 23ページ
	吹出口からニオイがする		● **多人数での喫煙、焼肉などで一時的に室内にニオイが多量に発生していませんか？** → 運転していると徐々にニオイがなくなります。 ● **本体を他のお部屋へ移動しましたか？** → もとのお部屋のニオイがする場合があります。しばらく運転を行ってください。 ● **プレフィルター、空清フィルター、ユニット1、加湿フィルター、加湿トレーが汚れていませんか？** → お手入れをしてください。▶20〜25ページ また、脱臭触媒ユニットのニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しのよい日陰で乾燥させてください。(約1日) ● 加湿トレーの残水は給水のたびに捨ててください。 ● **お部屋に常時ニオイを発生させるものはありませんか？** (塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品) → 常時発生し続けているニオイは取り切れないため、お部屋の換気を併用していただくか、風通しのよいお部屋でしばらく運転を行ってください。 ● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

	症状		内容
水タンク	■水タンクに水を入れたのに加湿しない ■水タンクの水が減らない	故障ではありません	● 気化式加湿のため、湿度が高いときや寒い日は、水の減りかたはゆっくりになります。 ● 加湿モードが「自動」「のど・はだ」で運転した場合、お部屋の湿度が高いと加湿運転を停止します。▶15ページ
		お調べください	● **加湿入／切ランプが点灯していますか？** → ランプが消えている場合は(加湿入/切)を押してください。 ● **加湿フィルターは正しく取り付けられていますか？** ▶24ページ ● **加湿フィルターに水あかや汚れが付着していませんか？** → 加湿フィルターに水あかや汚れが付着していると性能が低下します。水質によって加湿フィルターの汚れかたは異なり、性能が低下する場合があります。 加湿フィルターを洗浄してください。▶24, 25ページ ● **給水ランプが点滅していませんか？** → 点滅している場合は、加湿トレーが正しく取り付いていません。加湿トレーを取り付け直してください。▶24ページ

区分	症状		確認・処置
加湿機能	現在湿度の表示がいつも高い	故障ではありません	● **本体を窓際や冷たい風があたるところに設置していませんか？** → 本体の周辺のみ湿度が高くなっている可能性があります。本体を別の場所に移動させてみてください。 ● 北側にあるお部屋や、浴室などの水周りに近いお部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。
加湿機能	お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なる	故障ではありません	● 同じお部屋でも、空気の流れにより温度･湿度にムラが生じるためです。 湿度表示はめやすとしてお使いください。
加湿機能	湿度が上がらない	故障ではありません	● 室内温度が低く、お部屋の壁材･床材などが乾燥しているときは、湿度が上がりにくくなることがあります。
加湿機能	湿度が上がらない	お調べください	● **適用床面積より広いお部屋で使用していませんか？** ▶35ページ ● **風量の設定が弱くないですか？** → 加湿モードを「自動」または「連続」にし、風量設定を大きくしてお使いください。
加湿機能	お部屋の湿度が高くなっても加湿運転が止まらない	お調べください	● **加湿モードが「連続」になっていませんか？** → 加湿モードを変更してください。▶15ページ ● **直射日光や暖房器具の温風が本体に直接あたっていませんか？** → 直接あたらない場所へ移動してください。 ● 加湿運転時も空気清浄運転を行います。加湿運転時に設定した湿度になると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転は継続します。
加湿機能	吹出口から水がとんでくる	お調べください	● **加湿フィルターを水車から外して交換したときに、形を整えて取り付けましたか？** → きちんと取り付けられていないと水漏れの原因になります。▶25ページ

区分	症状		確認・処置
その他	ユニット２の金属部分にこげたような跡がある	お調べください	● ストリーマ放電の跡で異常ではありません。
その他	ストリーマ放電の音がしなくなった	お調べください	● ユニット２の針先が汚れていませんか？▶21ページ
その他	床に水がこぼれている	お調べください	● **本体を傾けませんでしたか？** → 傾けると水がこぼれることがあります。本体を移動するときは、運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。 ● **水タンクのキャップがゆるんでいませんか？** → ゆるむと、水が漏れることがあります。しっかり締めて使用してください。
その他	テレビの画面が乱れる	お調べください	● **テレビ･ラジオが本体の２ｍ以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか？** ● **テレビ･ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか？** → テレビ･ラジオ･アンテナ本体からできるだけ離してください。

さくいん

あ行

安全ガード……3
安全スイッチ……16
イオン化線
●お手入れ……20, 21
運転中に誤作動したとき……13
ecoボタン……13
お客様ご相談窓口……裏表紙
お手入れのしかた……16～25

か行

加湿入/切ボタン……15
加湿切換ボタン……15
加湿トレー
●取外し……24
●お手入れ……24, 25
加湿のしくみ……2
加湿フィルター
●取外し……24, 25
●お手入れ……24, 25
●交換……25
花粉運転……14
切タイマーボタン……12
給水ランプ……12
銀イオンカートリッジ……25
空清フィルター（プリーツフィルター）
●取付け……7
●交換……23
●フィルター交換リセットボタン……12, 23
現在しつどランプ……11
故障かな？と思ったら……30～33

さ行

しずか運転……14
自動運転（風量自動）……14, 15
仕様……35
水車
●取外し……24
●お手入れ……24, 25
ストリーマユニット
●ストリーマ放電……2
●お手入れ……21
設置のしかた……6
センサー
●種類と性質……11
前面パネル
●取外し……18
●お手入れ……22

た行

ターボ運転……14
対向極板
●取外し……18
●お手入れ……20, 21
脱臭触媒ユニット
●取外し……18
●お手入れ……22
チャイルドロック……12
電源コード……3
とっ手……3

な行

のど・はだ加湿……15
ニオイセンサー
●空気取入れ口……22
●お手入れ……22

は行

バイオ抗体フィルター（別売品）
●取付け……10
表示ランプ
●説明……11～13
●明るさを変えたいとき……12
●点灯・点滅したとき……12, 28
風量設定ボタン……14, 15
吹出口……3
プラズマイオン化部（ユニット１）
●取外し……18, 19
●お手入れ……20, 21
プレフィルター（緑色）
●お手入れ……22
フロート……25
別売品……裏表紙
ホコリセンサー
●感度設定……26
●空気取入れ口……22
●お手入れ……22
保証とアフターサービス……35

ま行

水タンク
●取外し……18
●お手入れ……22

や～わ行

ユニット１，２
●お手入れ……20, 21

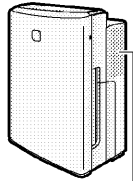
保証とアフターサービス／仕様

必ずお読みください

アフターサービスについて

● 28 ～ 33ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。

● 修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

1. 品　名　加湿空気清浄機
2. 機種名／製造番号（本体参照）
3. お買い上げ年・月・日
4. 異常内容（できるだけ具体的に）
5. 電話番号・ご住所・お名前

● **無料修理保証期間経過後の修理について**
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

● **ご不明の場合は**
アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

● **補修用性能部品の保有期間について**
当社は、この加湿空気清浄機の補修用性能部品を製造打切り後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

保証書について

● この製品には保証書が付いています。
保証書には販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間…購入日から１年
詳しくは保証書をよくお読みください。

● 無料修理保証期間中であっても有料となることがあります。
詳しくは保証書をよくお読みください。

● 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

● 保証書は再発行いたしませんので取扱いにご注意ください。

仕様

機種名	MCK75L-W (T)									
電源	単相100V　50／60Hz									
運転モード	空気清浄					加湿空気清浄（室内温度20℃、室内湿度30%）				
	ターボ	強	標準	弱	しずか	ターボ	強	標準	弱	しずか
消費電力(W)	81	35	18	11	8	83	37	20	13	12
運転音(dB)	51	43	36	26	17	51	43	36	26	21
風量(m^3/min)	7.5	5.5	4.0	2.5	1.0	7.5	5.5	4.0	2.5	2.0
加湿量(mL/h)※2	-	-	-	-	-	600	470	370	290	240
適用床面積(畳)	28 ※1					木造住宅和室　10　プレハブ住宅洋室　17 ※3				
外形寸法(mm)	618(H) × 415(W) × 290(D)									
	621(H) × 415(W) × 302(D)（突起物含む）									
質量(kg)	13（水タンク空の状態）									
水タンク容量(L)	約4									
電源コード長さ(m)	2									

※1. 適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。（風量「ターボ」時）
※2. 加湿量はJEM1426 に基づく数値です。（加湿モード「連続」時）
※3. 適用床面積の数値はJEM1426 に基づく数値です。（風量「ターボ」、加湿モード「連続」時）

● **この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。**
● **停止のときもマイコンを働かせるため、約１ワットの電力を消費します。**

お客様ご相談窓口のご案内

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
すべてのお問合わせは ダイキンコンタクトセンター へご連絡ください。

ダイキンコンタクトセンター（お客様総合窓口） 電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

フリーダイヤル **0120－88－1081** （全国共通フリーダイヤル）

FAXでのお問合わせは 0120－07－0881 （FAX専用フリーダイヤル）

http://www.daikincc.com （ご相談対応ホームページ）

営業時間
24時間365日対応いたします。
対応業務
商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

1004

別売品

お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。

交換用 空清フィルター （プリーツフィルター） （５枚） 品番：KAC017A4	交換用 加湿フィルター（枠なし） （１枚） 品番：KNME006B4	バイオ抗体フィルター （１枚） 品番：KAF979B4
 ● 空清フィルター交換ランプが点灯または点滅したら交換 ● ホコリの粒子を静電気の原理で吸着させます。	 ● 約10年で交換 ● 加湿運転時に水を気化させて加湿します。	 ● 開封後、約1年で交換 ● ウイルスの除去スピードをさらに速めます。

● 各部品が汚れたまま使用すると
・空気清浄効果が得られません。
・脱臭効果が得られません。
・ニオイが発生することがあります。

● 空清フィルター、加湿フィルター、バイオ抗体フィルターは不燃物ゴミとして処分してください。
詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

長年ご使用になる加湿空気清浄機の点検は定期的に！

愛情点検

このような症状はありませんか？

● パネル取付け後、スイッチを入れても運転しない場合がある。
● コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
● 運転中に異常な音や振動がする。
● 本体ケースが変形していたり異常に熱い。
● こげ臭いニオイがする。
● その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後６年です。

ダイキン工業株式会社
本　　社　〒530-8323　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒108-0075　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル

お客様メモ

ご購入店名

TEL

ご購入年月日　　　年　　　月　　　日

バーコードは製造用コードです。

3P268516-1A M10B001A (1007) HT